

注3

大学番号：私160

[平成27年度設置]

計画の区分：学部の設置

注1

認可

金城大学 看護学部

注2

【認可】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人金城学園
平成30年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名	法人本部企画室
職名・氏名	課長補佐・坂 ^{サカ} 口 ^{グチ} 憲 ^{ケン} 二 ^シ
電話番号	076-276-6630
（夜間）	076-276-6630
F A X	076-275-6651
e-mail	hops@kinjo.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学部名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・大学新設の場合：「〇〇大学」
- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目 次

1	調査対象大学等の概要等	1
	(1) 設置者	1
	(2) 大学名	1
	(3) 大学の位置	1
	(4) 管理運営組織	1
	(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等	2
2	授業科目の概要	5
	(1) 授業科目表	5
	(2) 授業科目数	15
	(3) 未開講科目	16
	(4) 廃止科目	16
	(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」 及び「学生への周知方法」	16
	(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する 「未開講科目と廃止科目の計」の割合	16
3	施設・設備の整備状況, 経費	17
4	既設大学等の状況	19
5	教員組織の状況	21
	(1) 担当教員表	21
	(2) 専任教員数等	33
	(3) 専任教員辞任等の理由	34
	(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」	36
6	留意事項等に対する履行状況等	37
7	その他全般的事項	40
	(1) 設置計画変更事項等	40
	(2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD活動含む)	40
	(3) 自己点検・評価等に関する事項	42
	(4) 情報公表に関する事項	42
	添付資料1	43
	添付資料2	49
	添付資料3	50

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人金城学園

(2) 大学名 金城大学

(3) 大学の位置

〒924-8511
石川県白山市笠間町1200番地
〒924-0865
石川県白山市倉光1丁目250番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(カトウ シンイチ) 加藤 真一 (平成25年7月)		
学長	(ハンヤ シズオ) 半谷 静雄 (平成26年4月)	(マエシマ シンイチロウ) 前島 伸一郎 (平成30年4月)	学長任期満了に伴い、平成30年4月1日付けで変更したため(30)
学部長	(ナガヤマ クニコ) 永山 くに子 (平成27年4月)		
学科長等	—		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが、開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	收容定員	
看護学部 看護学科 学士(看護学)	保健衛生学関係 (看護学関係)	4年	80人	— 年次人	320人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	80 () []	—	1.11倍							
志願者数	281 () []	— () []	333 () []	— () []	268 () []	— () []	325 () []	— () []		
受験者数	257 () []	— () []	323 () []	— () []	252 () []	— () []	312 () []	— () []		
合格者数	206 () []	— () []	206 () []	— () []	183 () []	— () []	185 () []	— () []		
B 入学者数	93 () []	— () []	88 () []	— () []	85 () []	— () []	90 () []	— () []		
入学定員超過率 B/A	1.16倍		1.10倍		1.06倍		1.12倍			

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には、編入学の状況について**外数**で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入**してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	93 [0] (0)	— [—] (—)	88 [0] (0)	— [—] (—)	85 [0] (0)	— [—] (—)	90 [0] (0)	— [—] (—)	
2年次	/		91 [0] (0)	— [—] (—)	88 [0] (0)	— [—] (—)	84 [0] (0)	— [—] (—)	
3年次	/		/		91 [0] (0)	— [—] (—)	83 [0] (0)	— [—] (—)	
4年次	/		/		/		88 [0] (0)	— [—] (—)	
計	93 [0] (0)		179 [0] (0)		263 [0] (0)		345 [0] (0)		

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成27年度	93人	0人	平成27年度	0人	0人	
平成28年度	179人	2人	平成27年度	2人	0人	就学意欲の低下(1人)、就職(1人)
			平成28年度	0人	0人	
平成29年度	263人	9人	平成27年度	3人	0人	就学意欲の低下(3人)
			平成28年度	5人	0人	就学意欲の低下(3人)、除籍(2人)
			平成29年度	1人	0人	他の教育機関への入学(1人)
平成30年度	345人	0人	平成27年度	0人	0人	
			平成28年度	0人	0人	
			平成29年度	0人	0人	
			平成30年度	0人	0人	
合計	880人	11人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

$$\frac{\text{平成27年度の退学者数(a)}}{\text{平成27年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{93} = \boxed{0} \%$$

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{179} = \boxed{1.11} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{9}{263} = \boxed{3.42} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{345} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<看護学部 看護学科>

(1) -① 授業科目表

【認可時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目	スポーツ	1後	1								1
	スポーツ理論	2前	2								1
	レクリエーション活動Ⅰ	1前		1							1
	レクリエーション活動Ⅱ	1後		1							1
	英語Ⅰ	1前		1							4
	英語Ⅱ	1前		1							4
	英語Ⅲ	1後		1							4
	英語Ⅳ	1後		1							4
	言葉と文化(英語)Ⅰ	2前		1							1
	言葉と文化(英語)Ⅱ	2後		1							1
	言葉と文化(中国語)Ⅰ	2前		1							1
	言葉と文化(中国語)Ⅱ	2後		1							1
	医学英語	3前		1							1
	情報処理演習Ⅰ	1前	1								2
	情報処理演習Ⅱ	1後		1							1
基礎演習Ⅰ	1前		1		1	1	1	1			
基礎演習Ⅱ	1後		1		1	1	2	4			
小計(17科目)	—	10	8	0	2	1	2	4	0	11	
主題科目	ボランティア入門	1前	2								1
	ボランティア活動Ⅰ	1通		1		1	1		2		
	ボランティア活動Ⅱ	2通		1				3	1		
	統計学	2後		1							1
	自然科学Ⅰ(生物系)	1前		2							1
	自然科学Ⅱ(物理系)	1後		2							1
	自然科学Ⅲ(数学系)	1前		2							1
	自然科学Ⅳ(化学系)	1後		2							1
	自然科学概論	1前		2							1
	環境論	2後		2							1
	白山市の自然と文化	1前		2							1
	社会学	2後		2							1
	ソーシャルワーク論Ⅰ	3前		2							1
	ソーシャルワーク論Ⅱ	4後		2							1
	介護福祉論Ⅰ	3前		2							1
	介護福祉論Ⅱ	4後		2							1
	高齢者福祉論	1前		2							1
	障害者福祉論	1後		2							1
	法学(憲法)Ⅰ	2前		2							1
	法学Ⅱ	2後		2							1
医療関係法	4後		2							1	
美術	1後		2							1	
日本文学Ⅰ	2前		2							1	
日本文学Ⅱ	2後		2							1	
日本史Ⅰ	1後		2							1	
日本史Ⅱ	1後		2							1	
東洋史	2後		2							1	
小計(27科目)	—	2	49	0	1	1	3	2	0	15	
専門基本科目	解剖生理学Ⅰ	1前	2			1					
	解剖生理学Ⅱ	1後	2			1					
	解剖生理学実習	1後	1			1				2	
	栄養代謝学	1前	1			1					
	微生物学	2前	1								1
	人類遺伝・発生学	2前	1			1					
	免疫学	2後	1			1					

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	スポーツ	1後	1									1
	スポーツ理論	2前	2									1
	レクリエーション活動Ⅰ	1前		1								1
	レクリエーション活動Ⅱ	1後		1								1
	英語Ⅰ	1前		1								5
	英語Ⅱ	1前		1								5
	英語Ⅲ	1後		1								5
	英語Ⅳ	1後		1								5
	言葉と文化(英語)Ⅰ	2前		1								1
	言葉と文化(英語)Ⅱ(未開講)	2後		1								1
	言葉と文化(中国語)Ⅰ	2前		1								1
	言葉と文化(中国語)Ⅱ(未開講)	2後		1								1
	医学英語(未開講)	3前		1								1
	情報処理演習Ⅰ	1前	1									2
	情報処理演習Ⅱ	1後		1								1
基礎演習Ⅰ	1前		1			2	1	0	4			
基礎演習Ⅱ	1後		1			1	1	2	7			
小計(17科目)	—	10	8	0	3	1	2	7	0	11		
主題科目	ボランティア入門	1前	2									1
	ボランティア活動Ⅰ	1通		1		1	1		4			
	ボランティア活動Ⅱ	2通		1				1	2	3		
	統計学	2後		1								1
	自然科学Ⅰ(生物系)	1前		2			1					0
	自然科学Ⅱ(物理系)	1後		2								1
	自然科学Ⅲ(数学系)	1前		2								1
	自然科学Ⅳ(化学系)	1後		2								1
	自然科学概論	1前		2								1
	環境論	2後		2								1
	白山市の自然と文化	1前		2								1
	社会学	2後		2								1
	ソーシャルワーク論Ⅰ	3前		2								1
	ソーシャルワーク論Ⅱ	4後		2								1
	介護福祉論Ⅰ	3前		2								1
	介護福祉論Ⅱ	4後		2								1
	高齢者福祉論	1前		2								1
	障害者福祉論	1後		2								1
	法学(憲法)Ⅰ	2前		2								1
	法学Ⅱ	2後		2								1
医療関係法	4後		2								1	
美術	1後		2								1	
日本文学Ⅰ	2前		2								1	
日本文学Ⅱ	2後		2								1	
日本史Ⅰ	1後		2								1	
日本史Ⅱ	1後		2								1	
東洋史	2後		2								1	
小計(27科目)	—	2	49	0	3	1	2	4	0	14		
専門基本科目	解剖生理学Ⅰ	1前	2			2						
	解剖生理学Ⅱ	1後	2				1					
	解剖生理学実習	1後	1					2			2	
	栄養代謝学	1前	1					1				
	微生物学	2前	1									1
	人類遺伝・発生学	2前	1					1				
	免疫学	2後	1					0				1

【認可時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任											
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手												
専門基本科目	医学概論	1後	1			1																
	病理病態学	1後	2			1																
	診断治療学Ⅰ（内科系）	2前	2																		1	
	診断治療学Ⅱ（外科系）	2前	1																		2	
	診断治療学Ⅲ（周産期）	2前	1																		1	
	診断治療学Ⅳ（小児）	2後	1			1																
	診断治療学Ⅴ（精神）	2後	1																		1	
	臨床栄養学	2前	1																			1
	臨床薬理学	2後	2																			1
	リハビリテーション概論	1前		1																		1
	臨床心理学Ⅰ	2前	1																			1
	臨床心理学Ⅱ	2後	1																			1
	心理学	1通		4																		1
	カウンセリング演習	2後	1																			1
	高齢者の心理	4後		2																		1
	障害者の心理	4後		2																		1
	安全管理	2後	1																			1
	感染防御	2後	1																			1
	保健医療概論	1前	1			1																
	保健医療制度論	1後	1																			1
社会保障制度論	1後		1																		1	
石川県・白山市の保健医療事情	2前	1																			1	
看護関係法規	2後	1			1																	
公衆衛生学	1前	2																			1	
疫学・保健統計入門	2前	1																			1	
社会福祉概論Ⅰ	1前		2																		1	
社会福祉概論Ⅱ	1後		2																		1	
小計（34科目）	—	—	33	14	0	4	0	0	0	0	2	18										
専門展開科目	看護概論	1前	2			1																
	看護理論	1後	2			1																
	看護倫理	1後	2			1																
	看護情報論	3前		1		1																1
	基礎看護学方法論	1後	2			1																
	基礎看護学方法論演習Ⅰ	1後	1			2		1			1											2
	基礎看護学方法論演習Ⅱ	2前	1			2				1	1											3
	基礎看護学実習Ⅰ	1前	1			6	1	2	4	3												4
	基礎看護学実習Ⅱ	2後	2			8	1	3	4	4												4
	成人看護学概論	1後	1			1																
	成人看護論Ⅰ（健康期）	2前	1			1	1															
	成人看護論Ⅱ（急性期）	2前	1			1	1															
	成人看護論Ⅲ（回復期）	2前	1			2																
	成人看護論Ⅳ（慢性期）	2前	1			2																
	成人看護論Ⅴ（終末期）	2前	1			1																
	成人看護学演習Ⅰ	2後	1			1				1	1											
	成人看護学演習Ⅱ	2後	1			1	1			1	1											
	成人看護学実習Ⅰ	3後	3			2	1	1	1	1	1											
	成人看護学実習Ⅱ	3後	3			2	1	1	1	1	1											
	高齢者看護学概論	2後	1			1																
高齢者看護論	3前	2			1			1														
高齢者看護学演習	3前	1						2		1												
高齢者看護学実習Ⅰ	3後	2			2			2	1	1												
高齢者看護学実習Ⅱ	3後	2			2			2	1	1												
小児看護学概論	2後	1			1																	
小児看護論	3前	2			1					1												
小児看護学演習	3前	1			1					1	1											
小児看護学実習	4前	2			1					1	2											
母性看護学概論	2後	1			1																	
母性看護論	3前	2			2																	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任											
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手												
専門基本科目	医学概論	1前	1							2												
	病理病態学	1後	2							2												
	診断治療学Ⅰ（内科系）	2前	2																			1
	診断治療学Ⅱ（外科系）	2前	1																			2
	診断治療学Ⅲ（周産期）	2前	1																			1
	診断治療学Ⅳ（小児）	2後	1							1												
	診断治療学Ⅴ（精神）	2後	1																			1
	臨床栄養学	2前	1																			1
	臨床薬理学	2後	2																			1
	リハビリテーション概論	1前		1																		3
	臨床心理学Ⅰ	2前	1																			1
	臨床心理学Ⅱ	2後	1																			1
	心理学	1通		4																		1
	カウンセリング演習	2後	1																			1
	高齢者の心理	4後		2																		1
	障害者の心理	4後		2																		1
	安全管理	2後	1																			1
	感染防御	2後	1																			1
	保健医療概論	1前	1								2											
	保健医療制度論	1後	1																			1
社会保障制度論	1後		1																		1	
石川県・白山市の保健医療事情	2前	1																			1	
看護関係法規	2後	1								1												
公衆衛生学	1前	2																			1	
疫学・保健統計入門	2前	1																			1	
社会福祉概論Ⅰ	1前		2																		1	
社会福祉概論Ⅱ	1後		2																		1	
小計（34科目）	—	—	33	14	0	5	0	0	0	0	2	21										
専門展開科目	看護概論	1前	2			1																
	看護理論	1後	2			1	1															
	看護倫理	1後	2			1				0	1											
	看護情報論	3前		1		1				0												1
	基礎看護学方法論	1後	2			1																

【認可時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門展開科目	母性看護学演習	3前	1			1			1	1		
	母性看護学実習	4前	2			2			1	1		
	精神看護学概論	2後	1			1						
	精神看護論	3前	2			1						
	精神看護学演習	3前	1			1		1		1		
	精神看護学実習	4前	2			2		1		1		
	在宅看護学概論	2後	1			1						
	在宅看護論	3前	2			1	1					
	在宅看護学演習	3前	1			1	1			1		
	在宅看護学実習	4前	2			1	1		1	1		
	統合実習	4通	2			10	2	5	4			
	看護管理論	3前	1			1						
	看護教育論	3前		1		1						
	チーム医療論	2後	1			1						
	チーム医療演習	3前	1			1					2	
	地域と看護	2後		1							1	
	災害看護論	3前	1								1	
	国際看護論	3前	1			1						
	看護学研究法	2後	2			3		1				
	看護英語	3前		1							1	
	卒業研究ゼミⅠ	3通	1			12	2	4				
	卒業研究ゼミⅡ	4通	1			12	2	4				
	卒業論文	4通	4			12	2	4				
小計(53科目)	—	74	4	0	12	2	5	4	5	6		
合計(131科目)	—	119	75	0	14	2	5	4	5	45		

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門展開科目	母性看護学演習	3前	1			1			1	1		
	母性看護学実習	4前	2			2			1	1		
	精神看護学概論	2後	1			1						
	精神看護論	3前	2			1						
	精神看護学演習	3前	1			1		0		1		
	精神看護学実習	4前	2			1		1		1		
	在宅看護学概論	2後	1			1						
	在宅看護論	3前	2			1	1					
	在宅看護学演習	3前	1			1	1			1	1	
	在宅看護学実習	4前	2			1	1		1	1	1	
	統合実習	4通	2			8	3	4	7			
	看護管理論	3前	1			1						
	看護教育論	3前		1		1						
	チーム医療論	2後	1			2						
	チーム医療演習	3前	1			2					2	
	地域と看護	2後		1							1	
	災害看護論	3前	1								1	
	国際看護論	3前	1			1						
	看護学研究法	2後	2			3	1	0				
	看護英語	3前		1							1	
	卒業研究ゼミⅠ	3通	1			10	3	4	2			
	卒業研究ゼミⅡ	4通	1			10	3	4	2			
	卒業論文	4通	4			10	3	4	2			
小計(53科目)	—	74	4	0	11	3	4	7	4	7		
合計(131科目)	—	119	75	0	13	3	4	7	4	47		

【平成27年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目	スポーツ	1後	1								1
	スポーツ理論	2前	2								1
	レクリエーション活動Ⅰ	1前		1							1
	レクリエーション活動Ⅱ	1後		1							1
	英語Ⅰ	1前		1							5
	英語Ⅱ	1前		1							5
	英語Ⅲ	1後		1							5
	英語Ⅳ	1後		1							5
	言葉と文化(英語)Ⅰ	2前		1							1
	言葉と文化(英語)Ⅱ	2後		1							1
	言葉と文化(中国語)Ⅰ	2前		1							1
	言葉と文化(中国語)Ⅱ	2後		1							1
	医学英語	3前		1							1
	情報処理演習Ⅰ	1前	1								2
	情報処理演習Ⅱ	1後		1							1
	基礎演習Ⅰ	1前	1			1	1	1	1		
	基礎演習Ⅱ	1後	1			1	1	2	4		
小計(17科目)	—	10	8	0	2	1	2	4	0	13	
主題科目	ボランティア入門	1前	2								1
	ボランティア活動Ⅰ	1通		1		1		2			
	ボランティア活動Ⅱ	2通		1			3	1			
	統計学	2後		1							1
	自然科学Ⅰ(生物系)	1前		2							1
	自然科学Ⅱ(物理系)	1後		2							1
	自然科学Ⅲ(数学系)	1前		2							1
	自然科学Ⅳ(化学系)	1後		2							1
	自然科学概論	1前		2							1
	環境論	2後		2							1
	白山市の自然と文化	1前		2							1
	社会学	2後		2							1
	ソーシャルワーク論Ⅰ	3前		2							1
	ソーシャルワーク論Ⅱ	4後		2							1
	介護福祉論Ⅰ	3前		2							1
	介護福祉論Ⅱ	4後		2							1
	高齢者福祉論	1前		2							1
	障害者福祉論	1後		2							1
	法学(憲法)Ⅰ	2前		2							1
	法学Ⅱ	2後		2							1
医療関係法	4後		2							1	
美術	1後		2							1	
日本文学Ⅰ	2前		2							1	
日本文学Ⅱ	2後		2							1	
日本史Ⅰ	1後		2							1	
日本史Ⅱ	1後		2							1	
東洋史	2後		2							1	
小計(27科目)	—	2	49	0	1	1	3	2	0	15	
専門基本科目	解剖生理学Ⅰ	1前	2			1					
	解剖生理学Ⅱ	1後	2			1					
	解剖生理学実習	1後	1			1				2	
	栄養代謝学	1前	1			1					
	微生物学	2前	1								1
	人類遺伝・発生学	2前	1			1					
	免疫学	2後	1			1					
	医学概論	1後	1			1					
	病理病態学	1後	2			1					
	診断治療学Ⅰ(内科系)	2前	2								1
	診断治療学Ⅱ(外科系)	2前	1								2
	診断治療学Ⅲ(周産期)	2前	1								1

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目	スポーツ	1後	1								1
	スポーツ理論	2前	2								1
	レクリエーション活動Ⅰ	1前		1							1
	レクリエーション活動Ⅱ	1後		1							1
	英語Ⅰ	1前		1							5
	英語Ⅱ	1前		1							5
	英語Ⅲ	1後		1							5
	英語Ⅳ	1後		1							5
	言葉と文化(英語)Ⅰ <small>(未開講)</small>	2前		1							1
	言葉と文化(英語)Ⅱ	2後		1							1
	言葉と文化(中国語)Ⅰ	2前		1							1
	言葉と文化(中国語)Ⅱ	2後		1							1
	医学英語	3前		1							1
	情報処理演習Ⅰ	1前	1								2
	情報処理演習Ⅱ	1後		1							1
	基礎演習Ⅰ	1前	1			1	1	1	1	1	
	基礎演習Ⅱ	1後	1			1	1	3	4	0	
小計(17科目)	—	10	8	0	2	1	3	4	0	13	
主題科目	ボランティア入門	1前	2								1
	ボランティア活動Ⅰ	1通		1		1	1	2			
	ボランティア活動Ⅱ	2通		1				3	1		
	統計学	2後		1							1
	自然科学Ⅰ(生物系)	1前		2							1
	自然科学Ⅱ(物理系) <small>(未開講)</small>	1後		2							1
	自然科学Ⅲ(数学系)	1前		2							1
	自然科学Ⅳ(化学系)	1後		2							1
	自然科学概論	1前		2							1
	環境論	2後		2							1
	白山市の自然と文化	1前		2							1
	社会学	2後		2							1
	ソーシャルワーク論Ⅰ	3前		2							1
	ソーシャルワーク論Ⅱ	4後		2							1
	介護福祉論Ⅰ	3前		2							1
	介護福祉論Ⅱ	4後		2							1
	高齢者福祉論	1前		2							1
	障害者福祉論	1後		2							1
	法学(憲法)Ⅰ	2前		2							1
	法学Ⅱ	2後		2							1
医療関係法	4後		2							1	
美術	1後		2							1	
日本文学Ⅰ	2前		2							1	
日本文学Ⅱ	2後		2							1	
日本史Ⅰ	1後		2							1	
日本史Ⅱ <small>(未開講)</small>	1後		2							1	
東洋史	2後		2							1	
小計(27科目)	—	2	49	0	1	1	3	2	0	15	
専門基本科目	解剖生理学Ⅰ	1前	2			1					
	解剖生理学Ⅱ	1後	2			1					
	解剖生理学実習	1後	1			1				2	
	栄養代謝学	1前	1			1					
	微生物学	2前	1								1
	人類遺伝・発生学	2前	1			1					
	免疫学	2後	1			1					
	医学概論	1前	1			1					
	病理病態学	1後	2			1					
	診断治療学Ⅰ(内科系)	2前	2								1
	診断治療学Ⅱ(外科系)	2前	1								2
	診断治療学Ⅲ(周産期)	2前	1								1

【平成27年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門基本科目	診断治療学Ⅳ（小児）	2後	1			1							1
	診断治療学Ⅴ（精神）	2後	1										1
	臨床栄養学	2前	1										1
	臨床薬理学	2後	2										1
	リハビリテーション概論	1前		1									4
	臨床心理学Ⅰ	2前	1										1
	臨床心理学Ⅱ	2後	1										1
	心理学	1通		4									1
	カウンセリング演習	2後	1										1
	高齢者の心理	4後		2									1
	障害者の心理	4後		2									1
	安全管理	2後	1										1
	感染防御	2後	1										1
	保健医療概論	1前	1			1							
	保健医療制度論	1後	1										1
	社会保障制度論	1後		1									1
	石川県・白山市の保健医療事情	2前	1										1
	看護関係法規	2後	1			1							
	公衆衛生学	1前	2										1
	疫学・保健統計入門	2前	1										1
	社会福祉概論Ⅰ	1前		2									1
社会福祉概論Ⅱ	1後		2									1	
小計（34科目）	—	33	14	0	4	0	0	0	2			21	
専門展開科目	看護概論	1前	2			1							
	看護理論	1後	2			1							
	看護倫理	1後	2			1							
	看護情報論	3前		1		1							
	基礎看護学方法論	1後	2			1							
	基礎看護学方法論演習Ⅰ	1後	1			2		1		1			
	基礎看護学方法論演習Ⅱ	2前	1			2			1	1			
	基礎看護学実習Ⅰ	1前	1			6	1	2	4	3			
	基礎看護学実習Ⅱ	2後	2			8	1	3	4	4			
	成人看護学概論	1後	1			1							
	成人看護論Ⅰ（健康期）	2前	1			1	1						
	成人看護論Ⅱ（急性期）	2前	1			1	1						1
	成人看護論Ⅲ（回復期）	2前	1			2							
	成人看護論Ⅳ（慢性期）	2前	1			2							
	成人看護論Ⅴ（終末期）	2前	1			1							
	成人看護学演習Ⅰ	2後	1			1			1	1			
	成人看護学演習Ⅱ	2後	1				1	1		1			
	成人看護学実習Ⅰ	3後	3			2	1	1	1	1			
	成人看護学実習Ⅱ	3後	3			2	1	1		1			1
	高齢者看護学概論	2後	1			1							
	高齢者看護論	3前	2			1		1					
高齢者看護学演習	3前	1					2		1				
高齢者看護学実習Ⅰ	3後	2			2		2	1	1				
高齢者看護学実習Ⅱ	3後	2			2		2	1	1				
小児看護学概論	2後	1			1								
小児看護論	3前	2			1			1					
小児看護学演習	3前	1			1			1	1				
小児看護学実習	4前	2			1			1	2				
母性看護学概論	2後	1			1								
母性看護論	3前	2			2								
母性看護学演習	3前	1			1			1	1				
母性看護学実習	4前	2			2			1	1				
精神看護学概論	2後	1			1								

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門基本科目	診断治療学Ⅳ（小児）	2後	1			1							
	診断治療学Ⅴ（精神）	2後	1										1
	臨床栄養学	2前	1										1
	臨床薬理学	2後	2										1
	リハビリテーション概論	1前		1									4
	臨床心理学Ⅰ	2前	1										1
	臨床心理学Ⅱ	2後	1										1
	心理学	1通		4									1
	カウンセリング演習	2後	1										1
	高齢者の心理	4後		2									1
	障害者の心理	4後		2									1
	安全管理	2後	1										1
	感染防御	2後	1										1
	保健医療概論	1前	1				1						
	保健医療制度論	1後	1										1
	社会保障制度論	1後		1									1
	石川県・白山市の保健医療事情	2前	1										1
	看護関係法規	2後	1					1					
	公衆衛生学	1前	2										1
	疫学・保健統計入門	2前	1										1
	社会福祉概論Ⅰ	1前		2									1
社会福祉概論Ⅱ（未開講）	1後		2									1	
小計（34科目）	—	33	14	0	4	0	0	0	2			21	
専門展開科目	看護概論	1前	2			1							
	看護理論	1後	2			1							
	看護倫理	1後	2			1							
	看護情報論	3前		1		1							
	基礎看護学方法論	1後	2			1							
	基礎看護学方法論演習Ⅰ	1後	1			2		1		1			
	基礎看護学方法論演習Ⅱ	2前	1			2			1	1			
	基礎看護学実習Ⅰ	1前	1			6	1	3	4	3			
	基礎看護学実習Ⅱ	2後	2			8	1	3	4	4			
	成人看護学概論	1後	1			1							
	成人看護論Ⅰ（健康期）	2前	1			1	1						
	成人看護論Ⅱ（急性期）	2前	1			1	1						1
	成人看護論Ⅲ（回復期）	2前	1			2							
	成人看護論Ⅳ（慢性期）	2前	1			2							
	成人看護論Ⅴ（終末期）	2前	1			1							
	成人看護学演習Ⅰ	2後	1			1				1	1		
	成人看護学演習Ⅱ	2後	1					1	1		1		
	成人看護学実習Ⅰ	3後	3			2	1	1	1	1			
	成人看護学実習Ⅱ	3後	3			2	1	1		1			1
	高齢者看護学概論	2後	1			1							
	高齢者看護論	3前	2			1		1					
高齢者看護学演習	3前	1						2		1			
高齢者看護学実習Ⅰ	3後	2			2		2	2	0	1			
高齢者看護学実習Ⅱ	3後	2			2		2	2	0	1			
小児看護学概論	2後	1			1								
小児看護論	3前	2			1				1				
小児看護学演習	3前	1			1			1	1				
小児看護学実習	4前	2			1				1	2			
母性看護学概論	2後	1			1								
母性看護論	3前	2			2								
母性看護学演習	3前	1			1				1	1			
母性看護学実習	4前	2			2				1	1			
精神看護学概論	2後	1			1								

【平成27年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門展開科目	精神看護論	3前	2			1						
	精神看護学演習	3前	1			1		1		1		
	精神看護学実習	4前	2			2		1		1		
	在宅看護学概論	2後	1			1						
	在宅看護論	3前	2			1	1					
	在宅看護学演習	3前	1			1	1			1		
	在宅看護学実習	4前	2			1	1		1	1		
	統合実習	4通	2			10	2	5	4			
	看護管理論	3前	1			1						
	看護教育論	3前		1		1						
	チーム医療論	2後	1			1						
	チーム医療演習	3前	1			1					2	
	地域と看護	2後		1							1	
	災害看護論	3前	1								1	
	国際看護論	3前	1			1						
	看護学研究法	2後	2			3		1				
	看護英語	3前		1								1
	卒業研究ゼミⅠ	3通	1			12	2	4				
	卒業研究ゼミⅡ	4通	1			12	2	4				
	卒業論文	4通	4			12	2	4				
小計 (53科目)	—	74	4	0	12	2	5	4	5	6		
合計 (131科目)	—	119	75	0	14	2	5	4	5	50		

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門展開科目	精神看護論	3前	2			1						
	精神看護学演習	3前	1			1		1		1		
	精神看護学実習	4前	2			2		1		1		
	在宅看護学概論	2後	1			1						
	在宅看護論	3前	2			1	1					
	在宅看護学演習	3前	1			1	1			1		
	在宅看護学実習	4前	2			1	1		1	1		
	統合実習	4通	2			10	2	5	4			
	看護管理論	3前	1			1						
	看護教育論	3前		1		1						
	チーム医療論	2後	1			1						
	チーム医療演習	3前	1			1					2	
	地域と看護	2後		1							1	
	災害看護論	3前	1								1	
	国際看護論	3前	1			1						
	看護学研究法	2後	2			3		1				
	看護英語	3前		1								1
	卒業研究ゼミⅠ	3通	1			12	2	5				
	卒業研究ゼミⅡ	4通	1			12	2	5				
	卒業論文	4通	4			12	2	5				
小計 (53科目)	—	74	4	0	12	2	5	4	5	6		
合計 (131科目)	—	119	75	0	14	2	5	4	5	48		

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	スポーツ	1後	1									1
	スポーツ理論	2前	2									1
	レクリエーション活動Ⅰ	1前		1								1
	レクリエーション活動Ⅱ	1後		1								1
	英語Ⅰ	1前	1									5
	英語Ⅱ	1前	1									5
	英語Ⅲ	1後	1									5
	英語Ⅳ	1後	1									5
	言葉と文化(英語)Ⅰ(未開講)	2前		1								1
	言葉と文化(英語)Ⅱ(未開講)	2後		1								1
	言葉と文化(中国語)Ⅰ	2前		1								1
	言葉と文化(中国語)Ⅱ(未開講)	2後		1								1
	医学英語(未開講)	3前		1								1
	情報処理演習Ⅰ	1前	1									2
	情報処理演習Ⅱ	1後	1									1
基礎演習Ⅰ	1前	1			1	1	0	1			1	
基礎演習Ⅱ	1後	1			1	1	1	4				
小計(17科目)	—	10	8	0	2	1	1	4	0		12	
主題科目	ボランティア入門	1前	2									1
	ボランティア活動Ⅰ	1通		1		1	1		2			
	ボランティア活動Ⅱ	2通		1				1	1			
	統計学	2後		1								1
	自然科学Ⅰ(生物系)	1前		2								1
	自然科学Ⅱ(物理系)	1後		2								1
	自然科学Ⅲ(数学系)	1前		2								1
	自然科学Ⅳ(化学系)	1後		2								1
	自然科学概論	1前		2								1
	環境論(未開講)	2後		2								1
	白山市の自然と文化	1前		2								1
	社会学	2後		2								1
	ソーシャルワーク論Ⅰ(未開講)	3前		2								1
	ソーシャルワーク論Ⅱ	4後		2								1
	介護福祉論Ⅰ(未開講)	3前		2								1
	介護福祉論Ⅱ	4後		2								1
	高齢者福祉論	1前		2								1
	障害者福祉論	1後		2								1
	法学(憲法)Ⅰ	2前		2								1
	法学Ⅱ(未開講)	2後		2								1
医療関係法	4後		2								1	
美術	1後		2								1	
日本文学Ⅰ(未開講)	2前		2								1	
日本文学Ⅱ	2後		2								1	
日本史Ⅰ	1後		2								1	
日本史Ⅱ	1後		2								1	
東洋史	2後		2								1	
小計(27科目)	—	2	49	0	1	1	3	2	0		15	
専門基本科目	解剖生理学Ⅰ	1前	2			1						
	解剖生理学Ⅱ	1後	2			0						1
	解剖生理学実習	1後	1			1				2		
	栄養代謝学	1前	1			0						1
	微生物学	2前	1									1
	人類遺伝・発生学	2前	1			0						1
	免疫学	2後	1			0						
	医学概論	1前	1			1						
	病理病態学	1後	2			1						
	診断治療学Ⅰ(内科系)	2前	2									1
	診断治療学Ⅱ(外科系)	2前	1									2
	診断治療学Ⅲ(周産期)	2前	1									1

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門基本科目	診断治療学Ⅳ（小児）	2後	1			1						
	診断治療学Ⅴ（精神）	2後	1									1
	臨床栄養学	2前	1									1
	臨床薬理学	2後	2									1
	リハビリテーション概論	1前		1								4
	臨床心理学Ⅰ	2前	1									1
	臨床心理学Ⅱ	2後	1									1
	心理学	1通		4								1
	カウンセリング演習	2後	1									1
	高齢者の心理	4後		2								1
	障害者の心理	4後		2								1
	安全管理	2後	1									1
	感染防御	2後	1									1
	保健医療概論	1前	1			1						
	保健医療制度論	1後	1									1
	社会保障制度論	1後		1								1
	石川県・白山市の保健医療事情	2前	1									1
	看護関係法規	2後	1			1						
	公衆衛生学	1前	2									1
	疫学・保健統計入門	2前	1									1
	社会福祉概論Ⅰ（未開講）	1前		2								1
社会福祉概論Ⅱ（未開講）	1後		2								1	
小計（34科目）	—	33	14	0	3	0	0	0	2		22	
専門展開科目	看護概論	1前	2			1						
	看護理論	1後	2			0						
	看護倫理	1後	2			0						
	看護情報論	3前		1		0						1
	基礎看護学方法論	1後	2			0						
	基礎看護学方法論演習Ⅰ	1後	1			0		1		1		
	基礎看護学方法論演習Ⅱ	2前	1			0		1	1	1		
	基礎看護学実習Ⅰ	1前	1			3	1	2	4	3		
	基礎看護学実習Ⅱ	2後	2			5	1	2	4	4		
	成人看護学概論	1後	1			0						
	成人看護論Ⅰ（健康期）	2前	1			0	1					1
	成人看護論Ⅱ（急性期）	2前	1			0	1					1
	成人看護論Ⅲ（回復期）	2前	1			1						1
	成人看護論Ⅳ（慢性期）	2前	1			1						1
	成人看護論Ⅴ（終末期）	2前	1			0						1
	成人看護学演習Ⅰ	2後	1			1			1	1		
	成人看護学演習Ⅱ	2後	1				1	1		1		
	成人看護学実習Ⅰ	3後	3			1	1	1	1	1		
	成人看護学実習Ⅱ	3後	3			1	1	1	1	1		1
	高齢者看護学概論	2後	1			1						
	高齢者看護論	3前	2			1		1				
	高齢者看護学演習	3前	1					2		1		
	高齢者看護学実習Ⅰ	3後	2			2		2	0	1		
	高齢者看護学実習Ⅱ	3後	2			2		2	0	1		
	小児看護学概論	2後	1			1						
	小児看護論	3前	2			1			1			
	小児看護学演習	3前	1			1			1	1		
小児看護学実習	4前	2			1			1	2			
母性看護学概論	2後	1			1							
母性看護論	3前	2			2							
母性看護学演習	3前	1			1			1	1			
母性看護学実習	4前	2			2			1	1			
精神看護学概論	2後	1			1							

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門展開科目	精神看護論	3前	2			1						
	精神看護学演習	3前	1			1		0			1	
	精神看護学実習	4前	2			1		0			1	
	在宅看護学概論	2後	1			1						
	在宅看護論	3前	2			1	1					
	在宅看護学演習	3前	1			1	1				1	
	在宅看護学実習	4前	2			1	1		0		1	
	統合実習	4通	2			7	2	4	4			
	看護管理論	3前	1			1						
	看護教育論	3前		1		0						1
	チーム医療論	2後	1			1						
	チーム医療演習	3前	1			1						2
	地域と看護	2後		1								1
	災害看護論	3前	1									1
	国際看護論	3前	1			1						
	看護学研究法	2後	2			2		0				
	看護英語	3前		1								1
	卒業研究ゼミⅠ	3通	1			8	2	4				
	卒業研究ゼミⅡ	4通	1			8	2	4				
	卒業論文	4通	1			8	2	4				
小計(53科目)	—	74	4	0	9	2	4	4	5	8		
合計(131科目)	—	119	75	0	10	2	4	4	5	49		

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。
 その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
 ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。
 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成27年度】

- ・ 教育体制充実の理由により、「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」「英語Ⅲ」「英語Ⅳ」の兼任・兼任教員の配置を「兼1」から「兼5」に変更。
- ・ 教育体制充実の理由により、「リハビリテーション概論」の兼任・兼任教員の配置を「兼1」から「兼4」に変更。

【平成28年度】

- ・ 担当者(兼任・兼任教員)の都合により、「スポーツ理論」「レクリエーション活動Ⅰ」「レクリエーション活動Ⅱ」「臨床心理学Ⅰ」「臨床心理学Ⅱ」の兼任・兼任教員を削除及び追加。
- ・ 専任教員退職の理由により、「基礎演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「講師2」から「講師3」に変更(教員審査済)。また、同科目について、専任教員退職の理由により、専任教員を削除及び追加(教員審査済)。
- ・ 教育効果向上の理由により、「医学概論」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・ 教育体制充実の理由により、「基礎看護学実習Ⅰ」の専任教員の配置を「講師2」から「講師3」に変更(教員審査済)。また、同科目について、専任教員退職の理由により、専任教員を削除及び追加(教員審査済)。
- ・ 専任教員退職の理由により、「高齢者看護学実習Ⅰ」「高齢者看護学実習Ⅱ」の専任教員の配置を「助教1」から「助教0」に変更。
- ・ 専任教員退職の理由により、「母性看護学演習」「母性看護学実習」「統合実習」の専任教員の削除及び追加(教員審査済)。
- ・ 教育体制充実の理由により、「卒業研究ゼミⅠ」「卒業研究ゼミⅡ」「卒業論文」の専任教員等の配置を「講師4」から「講師5」に変更(教員審査済)。

【平成29年度】

- ・担当者（兼任・兼任教員）の都合により、「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」「英語Ⅲ」「英語Ⅳ」「介護福祉論Ⅰ」「介護福祉論Ⅱ」「美術」「心理学」「災害看護論」の兼任・兼任教員を削除及び追加。
- ・専任教員退職の理由により、「基礎演習Ⅰ」の専任教員の配置を「講師1」から「講師0」に、兼任・兼任教員の配置を「兼0」から「兼1」に変更。
- ・専任教員退職の理由により、「基礎演習Ⅱ」の専任教員の配置を「講師3」から「講師1」に変更。
- ・専任教員退職の理由により、「ボランティア活動Ⅰ」の専任教員を削除及び追加（教員審査済）。
- ・専任教員退職の理由により、「ボランティア活動Ⅱ」の専任教員の配置を「講師3」から「講師1」に変更（教員審査済）。また、同科目について、専任教員退職の理由により、専任教員を削除及び追加（教員審査済）。
- ・専任教員退職の理由により、「解剖生理学Ⅰ」「解剖生理学実習」の専任教員を削除及び追加（教員審査済）。
- ・専任教員退職の理由により、「解剖生理学Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「兼0」から「兼1」に変更。
- ・専任教員退職の理由により、「栄養代謝学」「人類遺伝・発生学」の専任教員の配置を「教授1」から「教授0」に、兼任・兼任教員の配置を「兼0」から「兼1」に変更（教員審査書類提出中（平成29年5月時点））。
- ・専任教員退職の理由により、「免疫学」の専任教員の配置を「教授1」から「教授0」に変更（教員審査書類提出中（平成29年5月時点））。
- ・専任教員退職の理由により、「看護理論」「看護倫理」「基礎看護学方法論」の専任教員の配置を「教授1」から「教授0」に変更（教員審査書類提出中（平成29年5月時点））。
- ・専任教員退職の理由により、「看護情報論」の専任教員の配置を「教授1」から「教授0」に、兼任・兼任教員の配置を「兼0」から「兼1」に変更（教員審査書類提出中（平成29年5月時点））。
- ・専任教員退職の理由により、「基礎看護学方法論演習Ⅰ」の専任教員の配置を「教授2」から「教授0」に変更（教員審査書類提出中（平成29年5月時点））。
- ・専任教員退職の理由により、「基礎看護学方法論演習Ⅱ」の専任教員の配置を「教授2」から「教授0」に、「講師0」から「講師1」に変更（教員審査済、教員審査書類提出中（平成29年5月時点））。
- ・専任教員退職の理由により、「基礎看護学実習Ⅰ」の専任教員の配置を「教授6」から「教授3」に変更（教員審査書類提出中（平成29年5月時点））。
- ・専任教員退職の理由により、「基礎看護学実習Ⅱ」の専任教員の配置を「教授8」から「教授5」、「講師3」から「講師2」に変更（教員審査書類提出中（平成29年5月時点））。
- ・専任教員退職の理由により、「成人看護学概論」の専任教員の配置を「教授1」から「教授0」に変更（教員審査書類提出中（平成29年5月時点））。
- ・専任教員退職の理由により、「成人看護論Ⅰ（健康期）」「成人看護論Ⅱ（急性期）」「成人看護論Ⅴ（終末期）」の専任教員の配置を「教授1」から「教授0」に、兼任・兼任教員を「兼0」から「兼1」に変更（教員審査書類提出中（平成29年5月時点））。
- ・専任教員退職の理由により、「成人看護論Ⅲ（回復期）」「成人看護論Ⅳ（慢性期）」の専任教員の配置を「教授2」から「教授1」に、兼任・兼任教員を「兼0」から「兼1」に変更（教員審査書類提出中（平成29年5月時点））。
- ・専任教員交代の理由により、「成人看護学演習Ⅰ」の専任教員を削除及び追加（教員審査済）。
- ・専任教員退職の理由により、「成人看護学実習Ⅰ」の専任教員の配置を「教授2」から「教授1」に変更（教員審査書類提出中（平成29年5月時点））。
- ・専任教員退職の理由により、「成人看護学実習Ⅱ」の専任教員の配置を「教授2」から「教授1」に、「助教0」から「助教1」に変更（教員審査書類提出中（平成29年5月時点））。
- ・専任教員退職の理由により、「高齢者看護学実習Ⅰ」「高齢者看護学実習Ⅱ」の専任教員の配置を「助教1」から「助教0」に変更（教員審査書類提出中（平成29年5月時点））。
- ・専任教員交代の理由により、「母性看護論」「母性看護学演習」「母性看護学実習」の専任教員を削除及び追加（教員審査済）。
- ・専任教員退職の理由により、「精神看護学演習」の専任教員の配置を「講師1」から「講師0」に変更。
- ・専任教員退職の理由により、「精神看護学実習」の専任教員の配置を「教授2」から「教授1」、「講師1」から「講師0」に変更。
- ・専任教員退職の理由により、「在宅看護学実習」の専任教員の配置を「助教1」から「助教0」に変更。
- ・専任教員退職の理由により、「統合実習」の専任教員の配置を「教授10」から「教授7」、「講師5」から「講師4」に変更。
- ・専任教員退職の理由により、「看護教育論」の専任教員の配置を「教授1」から「教授0」、「兼0」から「兼1」に変更（教員審査書類提出中（平成29年5月時点））。
- ・専任教員退職の理由により、「看護学研究法」の専任教員の配置を「教授3」から「教授2」、「講師1」から「講師0」に変更（教員審査書類提出中（平成29年5月時点））。
- ・専任教員退職の理由により、「卒業研究ゼミⅠ」「卒業研究ゼミⅡ」「卒業論文」の専任教員の配置を「教授12」から「教授8」「講師5」から「講師4」に変更（教員審査書類提出中（平成29年5月時点））。

【平成30年度】

- ・教育体制充実の理由により、「基礎演習Ⅰ」の専任教員の配置を「教授1」から「教授2」、「助教1」から「助教4」に変更（教員審査済）。
- ・教育体制充実の理由により、「基礎演習Ⅱ」の専任教員の配置を「講師1」から「講師2」、「助教4」から「助教7」に変更（教員審査済）。
- ・教育体制充実の理由により、「ボランティア活動Ⅰ」の専任教員の配置を「助教2」から「助教4」に変更（教員審査済）。
- ・教育体制充実の理由により、「ボランティア活動Ⅱ」の専任教員の配置を「教授0」から「教授1」、「講師1」から「講師2」、「助教1」から「助教3」に変更（教員審査済）。
- ・教育体制充実の理由により、「自然科学Ⅰ（生物系）」の専任教員の配置を「教授0」から「教授1」に、兼任・兼任教員の配置を「兼1」から「兼0」に変更（教員審査済）。
- ・教育体制充実の理由により、「解剖生理学Ⅰ」の専任教員の配置を「教授1」から「教授2」に変更（教員審査済）。
- ・教育体制充実の理由により、「解剖生理学Ⅱ」の専任教員の配置を「教授0」から「教授1」、兼任・兼任教員の配置を「兼1」から「兼0」に変更（教員審査済）。
- ・教育体制充実の理由により、「解剖生理学実習」の専任教員の配置を「教授1」から「教授2」に変更（教員審査済）。
- ・教育体制充実の理由により、「栄養代謝学」の専任教員の配置を「教授0」から「教授1」、「兼1」から「兼0」に変更（教員審査済）。
- ・教育体制充実の理由により、「人類遺伝・発生学」の専任教員の配置を「教授0」から「教授1」、「兼1」から「兼0」に変更（教員審査済）。
- ・教育体制充実の理由により、「免疫学」の兼任・兼任教員の配置を「兼0」から「兼1」に変更。
- ・教育体制充実の理由により、「医学概論」「病理病態学」「保健医療概論」の専任教員の配置を「教授1」から「教授2」に変更（教員審査済）。
- ・担当者（兼任・兼任教員）の都合により、「リハビリテーション概論」の兼任・兼任教員の配置を「兼4」から「兼3」に変更。
- ・教育体制充実の理由により、「看護理論」「看護倫理」の専任教員の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授0」から「准教授1」に変更（教員審査済）。
- ・専任教員退職の理由により、「看護情報論」の兼任・兼任教員の配置を「兼0」から「兼1」に変更（教員審査書類提出中（平成30年5月時点））。
- ・教育体制充実の理由により、「基礎看護学方法論」の専任教員の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更（教員審査済）。
- ・教育体制充実の理由により、「基礎看護学方法論演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、「助教0」から「助教2」、「助手1」から「助手2」に変更（教員審査済）。
- ・教育体制充実の理由により、「基礎看護学方法論演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、「助教1」から「助教2」、「助手1」から「助手3」に変更（教員審査済）。
- ・教育体制充実の理由により、「基礎看護学実習Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」、「講師2」から「講師4」、「助教4」から「助教7」、「助手3」から「助手4」に変更（教員審査済）。
- ・教育体制充実の理由により、「基礎看護学実習Ⅱ」の専任教員の配置を「准教授1」から「准教授2」、「講師2」から「講師4」、「助教4」から「助教7」に変更（教員審査済）。
- ・教育体制充実の理由により、「成人看護学概論」の専任教員の配置を「教授0」から「教授1」に変更（教員審査済）。
- ・教育体制充実の理由により、「成人看護論Ⅰ（健康期）」「成人看護論Ⅱ（急性期）」の専任教員の配置を「教授0」から「教授2」、兼任・兼任教員の配置を「兼1」から「兼0」に変更（教員審査済）。

【平成30年度】※続き

- ・教育体制充実の理由により、「成人看護論Ⅲ（回復期）」「成人看護論Ⅳ（慢性期）」の専任教員の配置を「教授1」から「教授2」、兼任・兼担教員の配置を「兼1」から「兼0」に変更（教員審査済）。
- ・教育体制充実の理由により、「成人看護論Ⅴ（終末期）」の専任教員の配置を「教授0」から「教授1」、兼任・兼担教員の配置を「兼1」から「兼0」に変更（教員審査済）。
- ・教育体制充実の理由により、「成人看護学実習Ⅰ」「成人看護学実習Ⅱ」の専任教員の配置を「教授1」から「教授2」に変更（教員審査済）。
- ・教育体制充実の理由により、「高齢者看護論」の専任教員の配置を「講師1」から「講師0」、「助教0」から「助教1」に変更（教員審査済）。
- ・専任教員退職の理由により、「高齢者看護学演習」「高齢者看護学実習Ⅰ」「高齢者看護学実習Ⅱ」の専任教員の配置を「講師2」から「講師1」、「助教0」から「助教1」に変更（教員審査済）。
- ・教育体制充実の理由により、「小児看護論」「小児看護学演習」「小児看護学実習」の専任教員の配置を「講師0」から「講師1」に変更（教員審査済）。
- ・教育体制充実の理由により、「精神看護学演習」の兼任・兼担教員の配置を「兼1」から「兼0」に変更（教員審査書類提出中（平成30年5月時点））。
- ・教育体制充実の理由により、「精神看護学実習」の専任教員の配置を「講師0」から「講師1」に変更（教員審査済及び教員審査書類提出中（平成30年5月時点））。
- ・教育体制充実の理由により、「在宅看護学演習」「在宅看護学実習」の専任教員の配置を「助教0」から「助教1」に変更（教員審査済）。
- ・教育体制充実の理由により、「統合実習」の専任教員の配置を「教授7」から「教授8」、「准教授2」から「准教授3」、「助教4」から「助教7」に変更（教員審査済）。
- ・教育体制充実の理由により、「看護教育論」の専任教員の配置を「教授0」から「教授1」、兼任・兼担教員の配置を「兼1」から「兼0」に変更（教員審査済）。
- ・教育体制充実の理由により、「チーム医療論」「チーム医療演習」の専任教員の配置を「教授1」から「教授2」、「准教授0」から「准教授1」に変更（教員審査済）。
- ・教育体制充実の理由により、「看護学研究法」の専任教員の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授0」から「准教授1」に変更（教員審査済）。
- ・教育体制充実の理由により、「卒業研究ゼミⅠ」「卒業研究ゼミⅡ」「卒業論文」の専任教員の配置を「教授8」から「教授10」、「准教授2」から「准教授3」、「助教0」から「助教2」に変更（教員審査済）。

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
- ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
86	科目	45	科目	0	科目	131	科目	
[0]		[0]		[0]		[0]		

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目 ※該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目 ※該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{0} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況, 経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計			
	校舎敷地	2,239.40 -2,337.26 m ²	84,439.00 -84,538.00 m ²	0 m ²	86,678.40 -86,875.26 m ²			
	運動場用地	0 m ²	18,379.00 -18,511.00 m ²	0 m ²	18,379.00 -18,511.00 m ²			
	小 計	2,239.40 -2,337.26 m ²	102,818.00 -103,049.00 m ²	0 m ²	105,057.40 -105,386.26 m ²			
	そ の 他	0 m ²	8,935.00 -9,197.81 m ²	1,978.00 m ²	10,913.00 -11,175.81 m ²			
	合 計	2,239.40 -2,337.26 m ²	111,753.00 -112,246.81 m ²	1,978.00 m ²	115,970.40 -116,562.07 m ²			
(2) 校 舎	専 用	18,602.44 -18,604.98 m ²	2,929.48 m ²	8,911.94 m ²	30,443.86 -30,446.40 m ²			
	18,602.44 (18,604.98) m ²	(2,929.48 m ²)	(8,911.94 m ²)	30,443.86 (-30,446.40) m²				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設			
	36 室	21 室	16 室	1 室 (補助職員 0人)	0 室 (補助職員 0人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数				
	看護学部看護学科			23 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	
	看護学部 看護学科	11,079 [1,173] (11,748 [1,057]) (11,394 [1,057]) (10,788 [1,051]) (10,204 [1,035]) (10,199 [1,033])	115 [33] (115 [33])	7 [7] (7 [7])	341 (407) (343) (341)	3,037 (3,291) (3,281) (3,271) (3,244) (3,037)	58 (58)	
	計	11,079 [1,173] (11,748 [1,057]) (11,394 [1,057]) (10,788 [1,051]) (10,204 [1,035]) (10,199 [1,033])	115 [33] (115 [33])	7 [7] (7 [7])	341 (407) (343) (341)	3,037 (3,291) (3,281) (3,271) (3,244) (3,037)	58 (58)	
(6) 図 書 館	面積		閲覧座席数		収 納 可 能 冊 数			
	788.23 m ²		244 席		83,000 冊			
(7) 体 育 館	面積		体育館以外のスポーツ施設の概要					
	2,722.39 m ²		テニスコート7面					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	500千円	500千円	図書購入費	17,300千円	2,522 -2,500 千円	1,000千円
		共同研究費等	5,000千円	5,000千円	設備購入費	5,246 -5,000 千円	1,875 -5,000 千円	5,000千円
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		1,670千円	1,400千円	1,450千円	1,450千円	- 千円	- 千円	
学生納付金以外の維持方法の概要			手数料収入、私立大学経常費補助金収入、資産運用収入等で充当					

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しそのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	金城大学								備考	
既設学部等の名称	修業年限	入定学員	編入学員	収容員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年	設年度	所在地	
看護学部看護学科	4年	80人	—	320人	学士 (看護学)	1.11	平成27年度		石川県白山市笠間町1200番地及び 石川県白山市倉光1丁目250番地	平成27年度学部設置
社会福祉学部										
社会福祉学科	4	90	3年次 ₅	370	学士 (社会福祉学)	0.79	平成12年度		石川県白山市笠間町1200番地	
子ども福祉学科	4	70	3年次 ₅	290	学士 (子ども福祉学)	1.00	平成30年度		同上	平成30年度学科設置
医療健康学部										
理学療法学科	4	60	—	240	学士 (理学療法学)	1.08	平成19年度		同上	
作業療法学科	4	30	—	120	学士 (作業療法学)	0.92	平成25年度		同上	
大学院										
総合リハビリテーション学研究科										
総合リハビリテーション学専攻	2	5	—	10	修士 (リハビリテーション学)	0.80	平成27年度		同上	平成29年度名称変更
大学の名称	金城大学短期大学部								備考	
既設学部等の名称	修業年限	入定学員	編入学員	収容員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年	設年度	所在地	
幼児教育学科	2年	150人	—	300人	短期大学士 (幼児教育)	0.91	昭和51年度		石川県白山市笠間町1200番地	
美術学科	2	65	—	130	短期大学士 (美術)	0.92	昭和51年度		同上	
ビジネス実務学科	2	135	—	270	短期大学士 (ビジネス実務)	0.89	昭和59年度		同上	
留学生別科	1	20	—	20		0.10	平成16年度		同上	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等については, 必ず記入するとともに, 下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

【認可時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
専	教授	藤田 三恵 <平成27年4月> 基礎演習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 成人看護論Ⅲ(回復期) 成人看護論Ⅳ(慢性期) 成人看護学演習Ⅰ 成人看護学実習Ⅰ 成人看護学実習Ⅱ 統合実習 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文
専	教授	一ノ山 隆司 <平成27年4月> 基礎演習Ⅱ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 精神看護学概論 精神看護学演習 精神看護学実習 統合実習 看護学研究法 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文
専	教授	曾我 浩之 <平成27年4月> 解剖生理学Ⅰ 解剖生理学Ⅱ 解剖生理学実習 栄養代謝学 人類遺伝・発生学 免疫学 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文
専	教授	彦 聖美 <平成28年4月> 在宅看護学概論 在宅看護論 在宅看護学演習 在宅看護学実習 統合実習 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文

【平成27年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
専	教授	藤田 三恵 <平成27年4月> 基礎演習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 成人看護論Ⅲ(回復期) 成人看護論Ⅳ(慢性期) 成人看護学演習Ⅰ 成人看護学実習Ⅰ 成人看護学実習Ⅱ 統合実習 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文
専	教授	一ノ山 隆司 <平成27年4月> 基礎演習Ⅱ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 精神看護学概論 精神看護学演習 精神看護学実習 統合実習 看護学研究法 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文
専	教授	曾我 浩之 <平成27年4月> 解剖生理学Ⅰ 解剖生理学Ⅱ 解剖生理学実習 栄養代謝学 人類遺伝・発生学 免疫学 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文
専	教授	彦 聖美 <平成28年4月> 在宅看護学概論 在宅看護論 在宅看護学演習 在宅看護学実習 統合実習 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
専	教授	藤田 三恵 <平成27年4月> 基礎演習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 成人看護論Ⅲ(回復期) 成人看護論Ⅳ(慢性期) 成人看護学演習Ⅰ 成人看護学実習Ⅰ 成人看護学実習Ⅱ 統合実習 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文
専	教授	一ノ山 隆司 <平成27年4月> 基礎演習Ⅱ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 精神看護学概論 精神看護学演習 精神看護学実習 統合実習 看護学研究法 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文
専	教授	曾我 浩之 <平成27年4月> 解剖生理学Ⅰ 解剖生理学Ⅱ 解剖生理学実習 栄養代謝学 人類遺伝・発生学 免疫学 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文
専	教授	彦 聖美 <平成28年4月> 在宅看護学概論 在宅看護論 在宅看護学演習 在宅看護学実習 統合実習 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
専	教授	藤田 三恵 <平成27年4月> 基礎演習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 成人看護論Ⅲ(回復期) 成人看護論Ⅳ(慢性期) 成人看護学演習Ⅰ 成人看護学実習Ⅰ 成人看護学実習Ⅱ 統合実習 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文
専	教授	一ノ山 隆司 <平成27年4月> 基礎演習Ⅱ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 精神看護学概論 精神看護学演習 精神看護学実習 統合実習 看護学研究法 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文
専	教授(学長)	半谷 静雄 <平成29年4月> ※前掲の通り
兼任	教授	森 啓至 <平成29年4月> 解剖生理学Ⅱ 栄養代謝学 人類遺伝・発生学
		後任未定
		免疫学 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文
専	教授	彦 聖美 <平成28年4月> 在宅看護学概論 在宅看護論 在宅看護学演習 在宅看護学実習 統合実習 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
専	教授	藤田 三恵 <平成27年4月> 基礎演習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 成人看護論Ⅲ(回復期) 成人看護論Ⅳ(慢性期) 成人看護学演習Ⅰ 成人看護学実習Ⅰ 成人看護学実習Ⅱ 統合実習 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文 ※前掲の通り 成人看護論Ⅰ(健康期) 成人看護論Ⅱ(急性期)
専	教授	一ノ山 隆司 <平成27年4月> 基礎演習Ⅱ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 精神看護学概論 精神看護学演習 精神看護学実習 統合実習 看護学研究法 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文
専	教授	半谷 静雄 <平成29年4月> ※前掲の通り
専	教授	森 啓至 <平成30年4月> 自然科学Ⅰ(生物系) 解剖生理学Ⅰ 解剖生理学Ⅱ 解剖生理学実習 栄養代謝学 人類遺伝・発生学 病理病態学 チーム医療演習 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文
兼任	教授	高島 利一 <平成29年4月> 免疫学
専	教授	彦 聖美 <平成28年4月> 在宅看護学概論 在宅看護論 在宅看護学演習 在宅看護学実習 統合実習 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文 看護学研究法

【認可時】

【平成27年度】

【平成28年度】

【平成29年度】

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
専	教授	吉岡 一実 <平成27年4月>	看護倫理 看護情報論 基礎看護学方法論 基礎看護学方法論演習Ⅰ 基礎看護学方法論演習Ⅱ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 精神看護学実習 統合実習 看護学研究法 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文
専	教授	樋貝 繁香 <平成27年4月>	ボランティア活動Ⅰ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 小児看護学概論 小児看護論 小児看護学演習 小児看護学実習 統合実習 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文
専	准教授	浅見 美千江 <平成27年4月>	在宅看護論 在宅看護学演習 在宅看護学実習 統合実習 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文
専	准教授	原 元子 <平成27年4月>	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ ボランティア活動Ⅰ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 成人看護論Ⅰ(健康期) 成人看護論Ⅱ(急性期) 成人看護学演習Ⅱ 成人看護学実習Ⅰ 成人看護学実習Ⅱ 統合実習 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
専	教授	吉岡 一実 <平成27年4月>	看護倫理 看護情報論 基礎看護学方法論 基礎看護学方法論演習Ⅰ 基礎看護学方法論演習Ⅱ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 精神看護学実習 統合実習 看護学研究法 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文
専	教授	樋貝 繁香 <平成27年4月>	ボランティア活動Ⅰ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 小児看護学概論 小児看護論 小児看護学演習 小児看護学実習 統合実習 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文
専	准教授	浅見 美千江 <平成27年4月>	在宅看護論 在宅看護学演習 在宅看護学実習 統合実習 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文
専	准教授	原 元子 <平成27年4月>	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ ボランティア活動Ⅰ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 成人看護論Ⅰ(健康期) 成人看護論Ⅱ(急性期) 成人看護学演習Ⅱ 成人看護学実習Ⅰ 成人看護学実習Ⅱ 統合実習 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
専	教授	吉岡 一実 <平成27年4月>	看護倫理 看護情報論 基礎看護学方法論 基礎看護学方法論演習Ⅰ 基礎看護学方法論演習Ⅱ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 精神看護学実習 統合実習 看護学研究法 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文
専	教授	樋貝 繁香 <平成27年4月>	ボランティア活動Ⅰ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 小児看護学概論 小児看護論 小児看護学演習 小児看護学実習 統合実習 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文
専	准教授	浅見 美千江 <平成27年4月>	在宅看護論 在宅看護学演習 在宅看護学実習 統合実習 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文
専	准教授	原 元子 <平成27年4月>	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ ボランティア活動Ⅰ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 成人看護論Ⅰ(健康期) 成人看護論Ⅱ(急性期) 成人看護学演習Ⅱ 成人看護学実習Ⅰ 成人看護学実習Ⅱ 統合実習 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
		後任未定	
		看護倫理 基礎看護学方法論 基礎看護学方法論演習Ⅰ 基礎看護学方法論演習Ⅱ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 精神看護学実習 統合実習 看護学研究法 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文	
兼任	准教授	田中 克恵 <平成29年4月>	看護情報論
専	教授	樋貝 繁香 <平成27年4月>	ボランティア活動Ⅰ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 小児看護学概論 小児看護論 小児看護学演習 小児看護学実習 統合実習 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文
専	准教授	浅見 美千江 <平成27年4月>	在宅看護論 在宅看護学演習 在宅看護学実習 統合実習 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文
専	准教授	原 元子 <平成27年4月>	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ ボランティア活動Ⅰ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 成人看護論Ⅰ(健康期) 成人看護論Ⅱ(急性期) 成人看護学演習Ⅱ 成人看護学実習Ⅰ 成人看護学実習Ⅱ 統合実習 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
専	准教授	大澤 千恵子 <平成30年4月>	看護倫理 基礎看護学方法論 基礎看護学方法論演習Ⅰ 基礎看護学方法論演習Ⅱ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 精神看護学実習 統合実習 看護学研究法 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文
兼任	准教授	田中 克恵 <平成29年4月>	看護情報論
専	講師	夏田 智香子 <平成30年4月>	精神看護学実習
専	教授(学長)	前島 伸一郎 <平成30年4月>	医学概論 保健医療概論
専	准教授	浅見 美千江 <平成27年4月>	在宅看護論 在宅看護学演習 在宅看護学実習 統合実習 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文 高齢者看護学実習Ⅰ 高齢者看護学実習Ⅱ
専	准教授	原 元子 <平成27年4月>	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ ボランティア活動Ⅰ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 成人看護論Ⅰ(健康期) 成人看護論Ⅱ(急性期) 成人看護学演習Ⅱ 成人看護学実習Ⅰ 成人看護学実習Ⅱ 統合実習 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文

【認可時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		<就任(予定)年月>
担当授業科目名		
専	講師	藤川 君江 <平成27年4月>
		基礎演習Ⅱ ボランティア活動Ⅱ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 精神看護学演習 精神看護学実習 統合実習 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文
専	講師	下田 裕子 <平成27年4月>
		高齢者看護論 高齢者看護学演習 高齢者看護学実習Ⅰ 高齢者看護学実習Ⅱ 統合実習
専	講師	久米 真代 <平成28年4月>
		高齢者看護学演習 高齢者看護学実習Ⅰ 高齢者看護学実習Ⅱ 統合実習 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文

【平成27年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		<就任(予定)年月>
担当授業科目名		
専	講師	藤川 君江 <平成27年4月>
		基礎演習Ⅱ ボランティア活動Ⅱ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 精神看護学演習 精神看護学実習 統合実習 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文
専	講師	下田 裕子 <平成27年4月>
		高齢者看護論 高齢者看護学演習 高齢者看護学実習Ⅰ 高齢者看護学実習Ⅱ 統合実習
専	講師	久米 真代 <平成28年4月>
		高齢者看護学演習 高齢者看護学実習Ⅰ 高齢者看護学実習Ⅱ 統合実習 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		<就任(予定)年月>
担当授業科目名		
専	講師	藤川 君江 <平成27年4月>
		基礎演習Ⅱ ボランティア活動Ⅱ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 精神看護学演習 精神看護学実習 統合実習 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文
専	講師	下田 裕子 <平成27年4月>
		高齢者看護論 高齢者看護学演習 高齢者看護学実習Ⅰ 高齢者看護学実習Ⅱ 統合実習 基礎演習Ⅱ 基礎看護学実習Ⅰ 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文
専	講師	久米 真代 <平成28年4月>
		高齢者看護学演習 高齢者看護学実習Ⅰ 高齢者看護学実習Ⅱ 統合実習 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		<就任(予定)年月>
担当授業科目名		
		後任未定
		基礎演習Ⅱ ボランティア活動Ⅱ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 精神看護学演習 精神看護学実習 統合実習 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文
兼任	准教授	田中 克恵 <平成29年4月> 精神看護学演習
専	講師	下田 裕子 <平成27年4月>
		高齢者看護論 高齢者看護学演習 高齢者看護学実習Ⅰ 高齢者看護学実習Ⅱ 統合実習 基礎演習Ⅱ 基礎看護学実習Ⅰ 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文
専	講師	久米 真代 <平成28年4月>
		高齢者看護学演習 高齢者看護学実習Ⅰ 高齢者看護学実習Ⅱ 統合実習 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月
		<就任(予定)年月>
担当授業科目名		
専	講師	壺田 智香子 <平成30年4月>
		基礎演習Ⅱ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 小児看護論 小児看護学演習 小児看護学実習 統合実習 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文
専	講師	久米 真代 <平成28年4月>
		ボランティア活動Ⅱ
		後任未定
		精神看護学実習
兼任	准教授	田中 克恵 <平成29年4月> 精神看護学演習
専	助教	蘭 直美 <平成30年4月>
		基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ ボランティア活動Ⅰ ボランティア活動Ⅱ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 高齢者看護論 高齢者看護学演習 高齢者看護学実習Ⅰ 高齢者看護学実習Ⅱ 統合実習
専	助教	宮崎 彩乃 <平成29年4月>
		卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文
専	講師	久米 真代 <平成28年4月>
		※前掲の通り 基礎演習Ⅱ 高齢者看護学演習 高齢者看護学実習Ⅰ 高齢者看護学実習Ⅱ 統合実習 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文

【認可時】

【平成27年度】

【平成28年度】

【平成29年度】

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
専	講師	東 知宏 <平成27年4月>	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ ボランティア活動Ⅱ 基礎看護学方法論演習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 統合実習 看護学研究法 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文
専	講師	道券 夕紀子 <平成28年4月>	ボランティア活動Ⅱ 基礎看護学実習Ⅱ 成人看護学演習Ⅱ 成人看護学実習Ⅱ 成人看護学実習Ⅱ 統合実習 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文
専	助教	武田 陽子 <平成27年4月>	基礎演習Ⅱ ボランティア活動Ⅰ ボランティア活動Ⅱ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 成人看護学演習Ⅰ 成人看護学実習Ⅰ 在宅看護学実習 統合実習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
専	講師	東 知宏 <平成27年4月>	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ ボランティア活動Ⅱ 基礎看護学方法論演習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 統合実習 看護学研究法 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文
専	講師	道券 夕紀子 <平成28年4月>	ボランティア活動Ⅱ 基礎看護学実習Ⅱ 成人看護学演習Ⅱ 成人看護学実習Ⅰ 成人看護学実習Ⅱ 統合実習 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文
専	助教	武田 陽子 <平成27年4月>	基礎演習Ⅱ ボランティア活動Ⅰ ボランティア活動Ⅱ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 成人看護学演習Ⅰ 成人看護学実習Ⅰ 在宅看護学実習 統合実習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
専	講師	東 知宏 <平成27年4月>	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ ボランティア活動Ⅱ 基礎看護学方法論演習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 統合実習 看護学研究法 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文
専	講師	道券 夕紀子 <平成28年4月>	ボランティア活動Ⅱ 基礎看護学実習Ⅱ 成人看護学演習Ⅱ 成人看護学実習Ⅰ 成人看護学実習Ⅱ 統合実習 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文
専	助教	武田 陽子 <平成27年4月>	基礎演習Ⅱ ボランティア活動Ⅰ ボランティア活動Ⅱ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 成人看護学演習Ⅰ 成人看護学実習Ⅰ 在宅看護学実習 統合実習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
兼任	准教授	舞谷 邦代 <平成29年4月>	基礎演習Ⅰ
		後任未定	
		基礎演習Ⅱ ボランティア活動Ⅱ 看護学研究法	
専	講師	田淵 祥恵 <平成29年4月>	基礎看護学方法論演習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 統合実習 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文
専	講師	道券 夕紀子 <平成28年4月>	ボランティア活動Ⅱ 基礎看護学実習Ⅱ 成人看護学演習Ⅱ 成人看護学実習Ⅰ 成人看護学実習Ⅱ 統合実習 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文
専	助教	宮崎 彩乃 <平成29年4月>	基礎演習Ⅱ ボランティア活動Ⅰ ボランティア活動Ⅱ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 成人看護学演習Ⅰ 成人看護学実習Ⅰ 統合実習
		後任未定	
		在宅看護学実習	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
専	助教	越納 美和 <平成30年4月>	基礎演習Ⅰ
		越納 美和 <平成30年4月>	基礎演習Ⅱ ボランティア活動Ⅱ
		彦 聖美 <平成28年4月>	※前掲の通り
専	講師	田淵 祥恵 <平成29年4月>	基礎看護学方法論演習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 統合実習 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文
専	講師	道券 夕紀子 <平成28年4月>	ボランティア活動Ⅱ 基礎看護学実習Ⅱ 成人看護学演習Ⅱ 成人看護学実習Ⅰ 成人看護学実習Ⅱ 統合実習 卒業研究ゼミⅠ 卒業研究ゼミⅡ 卒業論文 基礎看護学実習Ⅰ
専	助教	宮崎 彩乃 <平成29年4月>	基礎演習Ⅱ ボランティア活動Ⅰ ボランティア活動Ⅱ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 成人看護学演習Ⅰ 成人看護学実習Ⅰ 統合実習
		越納 美和 <平成30年4月>	ボランティア活動Ⅰ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 在宅看護学実習 統合実習

【認可時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
専	助教	野上 睦美 <平成27年4月>	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ ボランティア活動Ⅰ 基礎看護学方法論演習Ⅱ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 統合実習
専	助教	境 美砂子 <平成27年4月>	基礎演習Ⅱ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 小児看護論 小児看護学演習 小児看護学実習 統合実習
専	助教	河村 美芳 <平成27年4月>	基礎演習Ⅱ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 高齢者看護学実習Ⅰ 高齢者看護学実習Ⅱ 母性看護学演習 母性看護学実習 統合実習
兼任	教授	小山 善子 <平成28年10月>	診断治療学Ⅴ(精神)
兼任	教授	高島 利一 <平成29年4月>	医学英語
兼任	教授	平口 真理 <平成28年4月>	臨床心理学Ⅰ 臨床心理学Ⅱ
兼任	教授	小林 千恵子 <平成29年4月>	介護福祉論Ⅰ 介護福祉論Ⅱ
兼任	教授	蘇 哲 <平成28年4月>	言葉と文化(中国語)Ⅰ 言葉と文化(中国語)Ⅱ 東洋史

【平成27年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
専	助教	野上 睦美 <平成27年4月>	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ ボランティア活動Ⅰ 基礎看護学方法論演習Ⅱ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 統合実習
専	助教	境 美砂子 <平成27年4月>	基礎演習Ⅱ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 小児看護論 小児看護学演習 小児看護学実習 統合実習
専	助教	河村 美芳 <平成27年4月>	基礎演習Ⅱ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 高齢者看護学実習Ⅰ 高齢者看護学実習Ⅱ 母性看護学演習 母性看護学実習 統合実習
兼任	教授	小山 善子 <平成28年10月>	診断治療学Ⅴ(精神)
兼任	教授	高島 利一 <平成29年4月>	医学英語
兼任	教授	平口 真理 <平成28年4月>	臨床心理学Ⅰ 臨床心理学Ⅱ
兼任	教授	小林 千恵子 <平成29年4月>	介護福祉論Ⅰ 介護福祉論Ⅱ
兼任	教授	蘇 哲 <平成28年4月>	言葉と文化(中国語)Ⅰ 言葉と文化(中国語)Ⅱ 東洋史

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
専	助教	野上 睦美 <平成27年4月>	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ ボランティア活動Ⅰ 基礎看護学方法論演習Ⅱ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 統合実習
専	助教	境 美砂子 <平成27年4月>	基礎演習Ⅱ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 小児看護論 小児看護学演習 小児看護学実習 統合実習
専	助教	梶井 敬子 <平成28年4月>	基礎演習Ⅱ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 母性看護学演習 母性看護学実習 統合実習
兼任	教授	小山 善子 <平成28年10月>	診断治療学Ⅴ(精神)
兼任	教授	高島 利一 <平成29年4月>	医学英語
兼任	講師	北本 福美 <平成28年4月>	臨床心理学Ⅰ 臨床心理学Ⅱ
兼任	教授	小林 千恵子 <平成29年4月>	介護福祉論Ⅰ 介護福祉論Ⅱ
兼任	教授	蘇 哲 <平成28年4月>	言葉と文化(中国語)Ⅰ 言葉と文化(中国語)Ⅱ 東洋史

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
専	助教	野上 睦美 <平成27年4月>	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ ボランティア活動Ⅰ 基礎看護学方法論演習Ⅱ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 統合実習
専	助教	境 美砂子 <平成27年4月>	基礎演習Ⅱ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 小児看護論 小児看護学演習 小児看護学実習 統合実習
専	助教	梶井 敬子 <平成28年4月>	基礎演習Ⅱ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 母性看護学演習 母性看護学実習 統合実習
兼任	教授	小山 善子 <平成28年10月>	診断治療学Ⅴ(精神)
兼任	教授	高島 利一 <平成29年4月>	医学英語
兼任	講師	濱東 千恵美 <平成29年4月>	臨床心理学Ⅰ 臨床心理学Ⅱ
兼任	講師	磯貝 サエ子 <平成29年4月>	介護福祉論Ⅰ 介護福祉論Ⅱ
兼任	教授	蘇 哲 <平成28年4月>	言葉と文化(中国語)Ⅰ 言葉と文化(中国語)Ⅱ 東洋史

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
専	助教	野上 睦美 <平成27年4月>	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ ボランティア活動Ⅰ 基礎看護学方法論演習Ⅱ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 統合実習 基礎看護学方法論演習Ⅰ ※前掲の通り
専	助教	境 美砂子 <平成27年4月>	基礎演習Ⅱ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 小児看護論 小児看護学演習 小児看護学実習 統合実習
専	助教	梶井 敬子 <平成28年4月>	基礎演習Ⅱ 基礎看護学実習Ⅰ 基礎看護学実習Ⅱ 母性看護学演習 母性看護学実習 統合実習
専	准教授	浅見 美千江 <平成27年4月>	※前掲の通り
兼任	教授	小山 善子 <平成28年10月>	診断治療学Ⅴ(精神)
兼任	教授	高島 利一 <平成29年4月>	医学英語 ※前掲の通り
兼任	講師	濱東 千恵美 <平成29年4月>	臨床心理学Ⅰ 臨床心理学Ⅱ
兼任	講師	磯貝 サエ子 <平成29年4月>	介護福祉論Ⅰ 介護福祉論Ⅱ
兼任	教授	蘇 哲 <平成28年4月>	言葉と文化(中国語)Ⅰ 言葉と文化(中国語)Ⅱ 東洋史

【認可時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
兼任	教授	岡森 正吾 <平成27年10月>	保健医療制度論
兼任	教授	加納 宏志 <平成27年10月>	日本史Ⅰ 日本史Ⅱ
兼任	教授	杉山 正樹 <平成29年4月>	ソーシャルワーク論Ⅰ ソーシャルワーク論Ⅱ
兼任	教授	奥田 裕紀 <平成27年4月>	心理学 高齢者の心理 障害者の心理
兼任	教授	川邊 弘之 <平成27年4月>	情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ 自然科学Ⅳ(化学系) 自然科学概論
兼任	教授	森 啓至 <平成27年4月>	自然科学Ⅰ(生物系)
兼任	教授	松下 高信 <平成27年10月>	スポーツ
兼任	教授	内 慶瑞 <平成27年4月>	ボランティア入門
兼任	教授	木林 勉 <平成27年4月>	リハビリテーション概論
兼任	教授	奈良 勲 <平成27年4月>	リハビリテーション概論
兼任	教授	澤 俊二 <平成27年4月>	リハビリテーション概論
兼任	教授	河野 光伸 <平成27年4月>	リハビリテーション概論
兼任	教授	竹腰 敦 <平成27年4月>	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 言葉と文化(英語)Ⅰ 言葉と文化(英語)Ⅱ
兼任	准教授	高島 智世 <平成28年10月>	社会学

【平成27年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
兼任	教授	岡森 正吾 <平成27年10月>	保健医療制度論
兼任	教授	加納 宏志 <平成27年10月>	日本史Ⅰ 日本史Ⅱ
兼任	教授	杉山 正樹 <平成29年4月>	ソーシャルワーク論Ⅰ ソーシャルワーク論Ⅱ
兼任	教授	奥田 裕紀 <平成27年4月>	心理学 高齢者の心理 障害者の心理
兼任	教授	川邊 弘之 <平成27年4月>	情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ 自然科学Ⅳ(化学系) 自然科学概論
兼任	教授	森 啓至 <平成27年4月>	自然科学Ⅰ(生物系)
兼任	教授	松下 高信 <平成27年10月>	スポーツ
兼任	教授	内 慶瑞 <平成27年4月>	ボランティア入門
兼任	教授	木林 勉 <平成27年4月>	リハビリテーション概論
兼任	教授	奈良 勲 <平成27年4月>	リハビリテーション概論
兼任	教授	澤 俊二 <平成27年4月>	リハビリテーション概論
兼任	教授	河野 光伸 <平成27年4月>	リハビリテーション概論
兼任	教授	竹腰 敦 <平成27年4月>	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 言葉と文化(英語)Ⅰ 言葉と文化(英語)Ⅱ
兼任	准教授	高島 智世 <平成28年10月>	社会学

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
兼任	教授	岡森 正吾 <平成27年10月>	保健医療制度論
兼任	教授	加納 宏志 <平成27年10月>	日本史Ⅰ 日本史Ⅱ
兼任	教授	杉山 正樹 <平成29年4月>	ソーシャルワーク論Ⅰ ソーシャルワーク論Ⅱ
兼任	教授	奥田 裕紀 <平成27年4月>	心理学 高齢者の心理 障害者の心理
兼任	教授	川邊 弘之 <平成27年4月>	情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ 自然科学Ⅳ(化学系) 自然科学概論
兼任	教授	森 啓至 <平成27年4月>	自然科学Ⅰ(生物系)
兼任	教授	松下 高信 <平成27年10月>	スポーツ
兼任	教授	内 慶瑞 <平成27年4月>	ボランティア入門
兼任	教授	木林 勉 <平成27年4月>	リハビリテーション概論
兼任	教授	奈良 勲 <平成27年4月>	リハビリテーション概論
兼任	教授	澤 俊二 <平成27年4月>	リハビリテーション概論
兼任	教授	河野 光伸 <平成27年4月>	リハビリテーション概論
兼任	教授	竹腰 敦 <平成27年4月>	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 言葉と文化(英語)Ⅰ 言葉と文化(英語)Ⅱ
兼任	准教授	高島 智世 <平成28年10月>	社会学

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
兼任	教授	岡森 正吾 <平成27年10月>	保健医療制度論
兼任	教授	加納 宏志 <平成27年10月>	日本史Ⅰ 日本史Ⅱ
兼任	教授	杉山 正樹 <平成29年4月>	ソーシャルワーク論Ⅰ ソーシャルワーク論Ⅱ
兼任	教授	奥田 裕紀 <平成27年4月>	心理学 高齢者の心理 障害者の心理
兼任	講師	濱東 千恵美 <平成29年4月>	心理学
兼任	教授	川邊 弘之 <平成27年4月>	情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ 自然科学Ⅳ(化学系) 自然科学概論
兼任	教授	森 啓至 <平成27年4月>	自然科学Ⅰ(生物系) ※前掲の通り
兼任	教授	松下 高信 <平成27年10月>	スポーツ
兼任	教授	内 慶瑞 <平成27年4月>	ボランティア入門
兼任	教授	木林 勉 <平成27年4月>	リハビリテーション概論
兼任	教授	奈良 勲 <平成27年4月>	リハビリテーション概論
兼任	教授	澤 俊二 <平成27年4月>	リハビリテーション概論
兼任	教授	河野 光伸 <平成27年4月>	リハビリテーション概論
兼任	教授	竹腰 敦 <平成27年4月>	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 言葉と文化(英語)Ⅰ 言葉と文化(英語)Ⅱ
兼任	准教授	高島 智世 <平成28年10月>	社会学

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
兼任	教授	岡森 正吾 <平成27年10月>	保健医療制度論
兼任	教授	加納 宏志 <平成27年10月>	日本史Ⅰ 日本史Ⅱ
兼任	教授	杉山 正樹 <平成29年4月>	ソーシャルワーク論Ⅰ ソーシャルワーク論Ⅱ
兼任	教授	奥田 裕紀 <平成27年4月>	心理学 高齢者の心理 障害者の心理
兼任	講師	濱東 千恵美 <平成29年4月>	心理学
兼任	教授	川邊 弘之 <平成27年4月>	情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ 自然科学Ⅳ(化学系) 自然科学概論
専任	教授	森 啓至 <平成30年4月>	※前掲の通り
兼任	教授	松下 高信 <平成27年10月>	スポーツ
兼任	教授	内 慶瑞 <平成27年4月>	ボランティア入門
兼任	教授	木林 勉 <平成27年4月>	リハビリテーション概論
兼任	教授	奈良 勲 <平成27年4月>	リハビリテーション概論
兼任	教授	澤 俊二 <平成27年4月>	リハビリテーション概論
兼任	教授	河野 光伸 <平成27年4月>	リハビリテーション概論
兼任	教授	竹腰 敦 <平成27年4月>	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 言葉と文化(英語)Ⅰ 言葉と文化(英語)Ⅱ
兼任	准教授	高島 智世 <平成28年10月>	社会学

【認可時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名
兼任	准教授	元村 智明 ＜平成27年4月＞ 社会福祉概論Ⅰ 社会福祉概論Ⅱ
兼任	講師	木村 剛 ＜平成27年4月＞ 情報処理演習Ⅰ 統計学 自然科学Ⅱ(物理系) 自然科学Ⅲ(数学系)
兼任	講師	野村 智宏 ＜平成27年4月＞ 高齢者福祉論 障害者福祉論
兼任	助教	岡野 大輔 ＜平成27年10月＞ 法学(憲法)Ⅰ 法学Ⅱ 医療関係法 社会保障制度論
兼任	講師	金川 克子 ＜平成28年10月＞ 地域と看護
兼任	講師	黒川 威人 ＜平成27年10月＞ 美術
兼任	講師	辻口 徹子 ＜平成29年4月＞ 災害看護論
兼任	講師	箕輪 恵美子 ＜平成28年10月＞ カウンセリング演習
兼任	講師	稲手 信次 ＜平成28年4月＞ 石川県・白山市の保健医療事情
兼任	講師	長野 賢一 ＜平成28年4月＞ 微生物学
兼任	講師	旭 敏秋 ＜平成28年4月＞ 診断治療学Ⅲ(周産期)
兼任	講師	八木 雅夫 ＜平成28年4月＞ 診断治療学Ⅱ(外科系) 臨床栄養学
兼任	講師	久保田 幸次 ＜平成27年4月＞ 公衆衛生学
兼任	講師	上馬 康生 ＜平成27年4月＞ 白山市の自然と文化
兼任	講師	小林 宏充 ＜平成28年10月＞ 安全管理

【平成27年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名
兼任	准教授	元村 智明 ＜平成27年4月＞ 社会福祉概論Ⅰ 社会福祉概論Ⅱ
兼任	講師	木村 剛 ＜平成27年4月＞ 情報処理演習Ⅰ 統計学 自然科学Ⅱ(物理系) 自然科学Ⅲ(数学系)
兼任	講師	野村 智宏 ＜平成27年4月＞ 高齢者福祉論 障害者福祉論
兼任	助教	岡野 大輔 ＜平成27年10月＞ 法学(憲法)Ⅰ 法学Ⅱ 医療関係法 社会保障制度論
兼任	講師	金川 克子 ＜平成28年10月＞ 地域と看護
兼任	講師	黒川 威人 ＜平成27年10月＞ 美術
兼任	講師	辻口 徹子 ＜平成29年4月＞ 災害看護論
兼任	講師	箕輪 恵美子 ＜平成28年10月＞ カウンセリング演習
兼任	講師	稲手 信次 ＜平成28年4月＞ 石川県・白山市の保健医療事情
兼任	講師	長野 賢一 ＜平成28年4月＞ 微生物学
兼任	講師	旭 敏秋 ＜平成28年4月＞ 診断治療学Ⅲ(周産期)
兼任	講師	八木 雅夫 ＜平成28年4月＞ 診断治療学Ⅱ(外科系) 臨床栄養学
兼任	講師	久保田 幸次 ＜平成27年4月＞ 公衆衛生学
兼任	講師	上馬 康生 ＜平成27年4月＞ 白山市の自然と文化
兼任	講師	小林 宏充 ＜平成28年10月＞ 安全管理

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名
兼任	准教授	元村 智明 ＜平成27年4月＞ 社会福祉概論Ⅰ 社会福祉概論Ⅱ
兼任	講師	木村 剛 ＜平成27年4月＞ 情報処理演習Ⅰ 統計学 自然科学Ⅱ(物理系) 自然科学Ⅲ(数学系)
兼任	講師	野村 智宏 ＜平成27年4月＞ 高齢者福祉論 障害者福祉論
兼任	助教	岡野 大輔 ＜平成27年10月＞ 法学(憲法)Ⅰ 法学Ⅱ 医療関係法 社会保障制度論
兼任	講師	金川 克子 ＜平成28年10月＞ 地域と看護
兼任	講師	黒川 威人 ＜平成27年10月＞ 美術
兼任	講師	辻口 徹子 ＜平成29年4月＞ 災害看護論
兼任	講師	箕輪 恵美子 ＜平成28年10月＞ カウンセリング演習
兼任	講師	稲手 信次 ＜平成28年4月＞ 石川県・白山市の保健医療事情
兼任	講師	長野 賢一 ＜平成28年4月＞ 微生物学
兼任	講師	旭 敏秋 ＜平成28年4月＞ 診断治療学Ⅲ(周産期)
兼任	講師	八木 雅夫 ＜平成28年4月＞ 診断治療学Ⅱ(外科系) 臨床栄養学
兼任	講師	久保田 幸次 ＜平成27年4月＞ 公衆衛生学
兼任	講師	上馬 康生 ＜平成27年4月＞ 白山市の自然と文化
兼任	講師	小林 宏充 ＜平成28年10月＞ 安全管理

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名
兼任	准教授	元村 智明 ＜平成27年4月＞ 社会福祉概論Ⅰ 社会福祉概論Ⅱ
兼任	講師	木村 剛 ＜平成27年4月＞ 情報処理演習Ⅰ 統計学 自然科学Ⅱ(物理系) 自然科学Ⅲ(数学系)
兼任	講師	野村 智宏 ＜平成27年4月＞ 高齢者福祉論 障害者福祉論
兼任	助教	岡野 大輔 ＜平成27年10月＞ 法学(憲法)Ⅰ 法学Ⅱ 医療関係法 社会保障制度論
兼任	講師	金川 克子 ＜平成28年10月＞ 地域と看護
兼任	講師	黒川 威人 ＜平成27年10月＞ 美術
兼任	講師	保木 詩衣史 ＜平成28年10月＞ 美術
兼任	講師	大月 真由美 ＜平成29年4月＞ 災害看護論
兼任	講師	箕輪 恵美子 ＜平成28年10月＞ カウンセリング演習
兼任	講師	稲手 信次 ＜平成28年4月＞ 石川県・白山市の保健医療事情
兼任	講師	長野 賢一 ＜平成28年4月＞ 微生物学
兼任	講師	旭 敏秋 ＜平成28年4月＞ 診断治療学Ⅲ(周産期)
兼任	講師	八木 雅夫 ＜平成28年4月＞ 診断治療学Ⅱ(外科系) 臨床栄養学
兼任	講師	久保田 幸次 ＜平成27年4月＞ 公衆衛生学
兼任	講師	上馬 康生 ＜平成27年4月＞ 白山市の自然と文化
兼任	講師	小林 宏充 ＜平成28年10月＞ 安全管理

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		＜就任(予定)年月＞ 担当授業科目名
兼任	准教授	元村 智明 ＜平成27年4月＞ 社会福祉概論Ⅰ 社会福祉概論Ⅱ
兼任	講師	木村 剛 ＜平成27年4月＞ 情報処理演習Ⅰ 統計学 自然科学Ⅱ(物理系) 自然科学Ⅲ(数学系)
兼任	講師	野村 智宏 ＜平成27年4月＞ 高齢者福祉論 障害者福祉論
兼任	助教	岡野 大輔 ＜平成27年10月＞ 法学(憲法)Ⅰ 法学Ⅱ 医療関係法 社会保障制度論
兼任	講師	金川 克子 ＜平成28年10月＞ 地域と看護
兼任	講師	黒川 威人 ＜平成27年10月＞ 美術
兼任	講師	保木 詩衣史 ＜平成28年10月＞ 美術
兼任	講師	大月 真由美 ＜平成29年4月＞ 災害看護論
兼任	講師	箕輪 恵美子 ＜平成28年10月＞ カウンセリング演習
兼任	講師	稲手 信次 ＜平成28年4月＞ 石川県・白山市の保健医療事情
兼任	講師	長野 賢一 ＜平成28年4月＞ 微生物学
兼任	講師	旭 敏秋 ＜平成28年4月＞ 診断治療学Ⅲ(周産期)
兼任	講師	八木 雅夫 ＜平成28年4月＞ 診断治療学Ⅱ(外科系) 臨床栄養学
兼任	講師	久保田 幸次 ＜平成27年4月＞ 公衆衛生学
兼任	講師	上馬 康生 ＜平成27年4月＞ 白山市の自然と文化
兼任	講師	小林 宏充 ＜平成28年10月＞ 安全管理

【認可時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
兼任	講師	晶 紀子 <平成27年4月>	レクリエーション活動Ⅰ レクリエーション活動Ⅱ
兼任	講師	卜部 健 <平成28年4月>	診断治療学Ⅰ(内科系)
兼任	講師	高澤 和也 <平成28年10月>	臨床薬理学
兼任	講師	横山 邦彦 <平成28年4月>	疫学・保健統計入門
兼任	講師	三井 昌栄 <平成29年10月>	成人看護学実習Ⅱ
兼任	講師	谷 卓 <平成28年4月>	診断治療学Ⅱ(外科系) 感染防御
兼任	講師	山下 伸子 <平成29年4月>	チーム医療演習
兼任	講師	橋本 陽子 <平成29年4月>	チーム医療演習
兼任	講師	百海 智 <平成28年4月>	スポーツ理論
兼任	講師	和田 康一郎 <平成28年4月>	日本文学Ⅰ 日本文学Ⅱ
兼任	講師	加藤 博 <平成28年10月>	環境論
兼任	講師	山本 卓 <平成27年4月>	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ

【平成27年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
兼任	講師	下川 紀美子 <平成27年4月>	レクリエーション活動Ⅰ
兼任	講師	利岡 理香 <平成27年10月>	レクリエーション活動Ⅱ
兼任	講師	卜部 健 <平成28年4月>	診断治療学Ⅰ(内科系)
兼任	講師	高澤 和也 <平成28年10月>	臨床薬理学
兼任	講師	横山 邦彦 <平成28年4月>	疫学・保健統計入門
兼任	講師	三井 昌栄 <平成29年10月>	成人看護学実習Ⅱ
兼任	講師	谷 卓 <平成28年4月>	診断治療学Ⅱ(外科系) 感染防御
兼任	講師	山下 伸子 <平成29年4月>	チーム医療演習
兼任	講師	橋本 陽子 <平成29年4月>	チーム医療演習
兼任	講師	百海 智 <平成28年4月>	スポーツ理論
兼任	講師	和田 康一郎 <平成28年4月>	日本文学Ⅰ 日本文学Ⅱ
兼任	講師	加藤 博 <平成28年10月>	環境論
兼任	講師	山本 卓 <平成27年4月>	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
兼任	教授	平澤 元章 <平成28年4月>	レクリエーション活動Ⅰ レクリエーション活動Ⅱ
兼任	講師	卜部 健 <平成28年4月>	診断治療学Ⅰ(内科系)
兼任	講師	高澤 和也 <平成28年10月>	臨床薬理学
兼任	講師	横山 邦彦 <平成28年4月>	疫学・保健統計入門
兼任	講師	三井 昌栄 <平成29年10月>	成人看護学実習Ⅱ
兼任	講師	谷 卓 <平成28年4月>	診断治療学Ⅱ(外科系) 感染防御
兼任	講師	山下 伸子 <平成29年4月>	チーム医療演習
兼任	講師	橋本 陽子 <平成29年4月>	チーム医療演習
兼任	教授	平澤 元章 <平成28年4月>	スポーツ理論
兼任	講師	和田 康一郎 <平成28年4月>	日本文学Ⅰ 日本文学Ⅱ
兼任	講師	加藤 博 <平成28年10月>	環境論
兼任	講師	山本 卓 <平成27年4月>	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
兼任	教授	平澤 元章 <平成28年4月>	レクリエーション活動Ⅰ レクリエーション活動Ⅱ
兼任	講師	卜部 健 <平成28年4月>	診断治療学Ⅰ(内科系)
兼任	講師	高澤 和也 <平成28年10月>	臨床薬理学
兼任	講師	横山 邦彦 <平成28年4月>	疫学・保健統計入門
兼任	講師	三井 昌栄 <平成29年10月>	成人看護学実習Ⅱ
兼任	講師	谷 卓 <平成28年4月>	診断治療学Ⅱ(外科系) 感染防御
兼任	講師	山下 伸子 <平成29年4月>	チーム医療演習
兼任	講師	橋本 陽子 <平成29年4月>	チーム医療演習
兼任	教授	平澤 元章 <平成28年4月>	スポーツ理論
兼任	講師	和田 康一郎 <平成28年4月>	日本文学Ⅰ 日本文学Ⅱ
兼任	講師	加藤 博 <平成28年10月>	環境論
兼任	講師	山本 卓 <平成27年4月>	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	担当授業科目名
兼任	教授	平澤 元章 <平成28年4月>	レクリエーション活動Ⅰ レクリエーション活動Ⅱ
兼任	講師	卜部 健 <平成28年4月>	診断治療学Ⅰ(内科系)
兼任	講師	高澤 和也 <平成28年10月>	臨床薬理学
兼任	講師	横山 邦彦 <平成28年4月>	疫学・保健統計入門
専	助教	宮崎 彩乃 <平成29年4月>	※前掲の通り
兼任	講師	谷 卓 <平成28年4月>	診断治療学Ⅱ(外科系) 感染防御
兼任	講師	山下 伸子 <平成29年4月>	チーム医療演習
兼任	講師	橋本 陽子 <平成29年4月>	チーム医療演習
兼任	教授	平澤 元章 <平成28年4月>	スポーツ理論
兼任	講師	和田 康一郎 <平成28年4月>	日本文学Ⅰ 日本文学Ⅱ
兼任	講師	加藤 博 <平成28年10月>	環境論
兼任	講師	山本 卓 <平成27年4月>	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ

【認可時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
兼任	講師	小原 文衛 <平成27年4月>
		英語 I 英語 II 英語 III 英語 IV
兼任	講師	宇梶 昌子 <平成27年4月>
		英語 I 英語 II 英語 III 英語 IV 看護英語
兼任	講師	茶谷 丹久 <平成27年4月>
		英語 I 英語 II 英語 III 英語 IV

【平成27年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
兼任	講師	小原 文衛 <平成27年4月>
		英語 I 英語 II 英語 III 英語 IV
兼任	講師	宇梶 昌子 <平成27年4月>
		英語 I 英語 II 英語 III 英語 IV 看護英語
兼任	講師	茶谷 丹久 <平成27年4月>
		英語 I 英語 II 英語 III 英語 IV

【平成28年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
兼任	講師	小原 文衛 <平成27年4月>
		英語 I 英語 II 英語 III 英語 IV
兼任	講師	宇梶 昌子 <平成27年4月>
		英語 I 英語 II 英語 III 英語 IV 看護英語
兼任	講師	茶谷 丹久 <平成27年4月>
		英語 I 英語 II 英語 III 英語 IV

【平成29年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
兼任	講師	相川 隆行 <平成29年4月>
		英語 I 英語 II 英語 III 英語 IV
兼任	講師	宇梶 昌子 <平成27年4月>
		英語 I 英語 II 英語 III 英語 IV 看護英語
兼任	講師	茶谷 丹久 <平成27年4月>
		英語 I 英語 II 英語 III 英語 IV

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
兼任	講師	相川 隆行 <平成29年4月>
		英語 I 英語 II 英語 III 英語 IV
兼任	講師	宇梶 昌子 <平成27年4月>
		英語 I 英語 II 英語 III 英語 IV 看護英語
兼任	講師	茶谷 丹久 <平成27年4月>
		英語 I 英語 II 英語 III 英語 IV

- (注) ・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
 その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。**
 ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
 ・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、結めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成27年度】

・教育体制充実の理由により、平成27年4月に兼任教員の奈良勲教授、澤俊二教授、河野光伸教授が就任し、「リハビリテーション概論」を担当。
・担当者(兼任教員)の都合により、平成27年4月に兼任教員の川村紀子講師が就任し「レクリエーション活動Ⅰ」を担当、平成27年10月に兼任教員の岡岡里香講師が就任し「レクリエーション活動Ⅱ」を担当予定。
・教育体制充実の理由により、平成27年4月に兼任教員の茶谷丹久講師が就任し「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」「英語Ⅲ」「英語Ⅳ」を担当。

【平成28年度】

・河村美芳助教休職により、専任教員の下田裕子講師の担当科目に「基礎看護学Ⅱ」を追加。平成27年7月教員審査済。
・教育体制充実の理由により、専任教員の下田裕子講師の担当科目に「基礎看護学実習Ⅰ」「卒業研究ゼミⅠ」「卒業研究ゼミⅡ」「卒業論文」を追加。平成27年7月教員審査済。
・河村美芳助教辞任により、平成28年4月に専任教員の梶井敬子助教が就任し「基礎看護学実習Ⅰ」「基礎看護学実習Ⅱ」「母性看護学演習」「母性看護学演習」「統合実習」を担当。平成28年1月教員審査済。「高齢者看護学実習Ⅰ」「高齢者看護学実習Ⅱ」は後任未定であるが、他の専任教員が担当するべく、平成28年10月AC変更書(教員審査)提出予定。
・担当者(兼任教員)の都合により、平成28年4月に兼任教員の北本福美講師が就任し「臨床心理学Ⅰ」「臨床心理学Ⅱ」を担当。
・担当者(兼任教員)の都合により、平成28年4月に兼任教員の平澤元章教授が就任し「レクリエーション活動Ⅰ」「レクリエーション活動Ⅱ」を担当。
・担当者(兼任教員)の都合により、平成28年4月に兼任教員の平澤元章教授が就任し「スポーツ理論」を担当。

【平成29年度】

・菅我浩之教授辞任により、専任教員の平谷静雄教授の担当科目に「解剖生理学Ⅰ」「解剖生理学実習」を追加。平成29年1月教員審査済。
・山本澄子教授辞任。後任未定であるが、平成29年10月から専任教員採用予定候補者と交渉中。平成29年6月AC変更書(教員審査)提出予定。あわせて、平成29年10月から他の専任教員で一部を担当するべく平成29年3月AC変更書(教員審査)提出済。
・山本澄子教授辞任により、平成29年4月に兼任教員の舞谷邦代准教授が就任し「看護教育論」を担当。
・島田啓子教授就任辞退により、平成29年4月に専任教員の柳原真知子教授が就任し「母性看護学」「母性看護学演習」「母性看護学実習」「統合実習」「卒業研究ゼミⅠ」「卒業研究ゼミⅡ」「卒業論文」を担当。平成29年1月教員審査済。
・新谷恵子教授辞任。後任未定であるが、平成30年4月から専任教員採用予定候補者と交渉中。平成29年6月AC変更書(教員審査)提出予定。あわせて、平成29年10月から他の専任教員で一部を担当するべく平成29年3月AC変更書提出済。
・新谷恵子教授辞任により、平成29年4月に兼任教員の田中克恵准教授が就任し「成人看護論Ⅰ(健康期)」「成人看護論Ⅱ(急性期)」「成人看護論Ⅴ(終末期)」を担当。
・新谷恵子教授辞任により、平成29年4月に兼任教員の舞谷邦代准教授が就任し「成人看護論Ⅲ(回復期)」「成人看護論Ⅳ(慢性期)」を担当。
・新谷恵子教授辞任により、専任教員の宮崎彩乃助教の担当科目に「成人看護学実習Ⅱ」を追加。平成29年1月教員審査済。
・菅我浩之教授辞任。後任未定であるが、平成30年4月から専任教員採用予定。平成29年6月AC変更書(教員審査)提出予定。
・菅我浩之教授辞任により、兼任教員の森啓至教授担当科目に「解剖生理学Ⅰ」「栄養代謝学」「人類遺伝・発生学」を追加。
・吉岡一実教授辞任。後任未定であるが、平成30年4月から専任教員採用予定候補者と交渉中。あわせて、平成29年10月から他の専任教員で一部を担当するべく平成29年6月AC変更書(教員審査)提出予定。
・吉岡一実教授辞任により、平成29年4月に兼任教員の田中克恵准教授が就任し「看護情報論」を担当。
・藤川江江講師辞任。後任未定であるが、平成30年4月から専任教員採用予定候補者と交渉中。あわせて、平成29年10月から他の専任教員で一部を担当するべく平成29年3月AC変更書(教員審査)提出済。
・藤川江江講師辞任により、平成29年4月に兼任教員の田中克恵准教授が就任し「精神看護学演習」を担当。
・東知宏講師辞任により、平成29年4月に専任教員の田淵祥志講師が就任し「基礎看護学方法論演習Ⅰ」「基礎看護学実習Ⅰ」「基礎看護学実習Ⅱ」「統合実習」「卒業研究ゼミⅠ」「卒業研究ゼミⅡ」「卒業論文」を担当。平成29年1月教員審査済。
・東知宏講師辞任により、平成29年4月に兼任教員の舞谷邦代准教授が就任し「基礎看護学Ⅰ」を担当。
・東知宏講師辞任により、「基礎看護学Ⅱ」「ボランティア活動Ⅰ」「看護学研究法」の後任未定であるが、平成29年10月から他の専任教員で担当するべく平成29年3月AC変更書(教員審査)提出済。
・武田陽子助教辞任により、平成29年4月に専任教員の宮崎彩乃助教が就任し「基礎看護学Ⅱ」「ボランティア活動Ⅰ」「ボランティア活動Ⅱ」「基礎看護学実習Ⅰ」「基礎看護学実習Ⅱ」「成人看護学演習Ⅰ」「成人看護学実習Ⅰ」「統合実習」を担当。平成29年1月教員審査済。
・武田陽子助教辞任により、「在宅看護学実習」の後任未定であるが、他の専任教員が担当するべく平成29年12月AC変更書(教員審査)提出予定。
・平成27年度の河村美芳助教辞任により、後任未定となっている「高齢者看護学実習Ⅰ」「高齢者看護学実習Ⅱ」について、他の専任教員で担当するべく平成29年3月AC変更書(教員審査)提出済。
・担当者(兼任教員)の都合により、平成29年4月に兼任教員の濱東千恵美講師が就任し「臨床心理学Ⅰ」「臨床心理学Ⅱ」を担当。
・担当者(兼任教員)の都合により、平成29年4月に兼任教員の磯貝サエ子講師が就任し「介護福祉論Ⅰ」「介護福祉論Ⅱ」を担当。
・担当者(兼任教員)の都合により、平成29年4月に兼任教員の濱東千恵美講師が就任し「心理学」を担当。
・兼任教員の退職により、平成29年4月に「リハビリテーション概論」担当の奈良勲教授を「兼任」から「兼任」へ変更。
・担当者(兼任教員)の都合により、平成29年4月に兼任教員の保木詩衣講師が就任し「美術」を担当。
・担当者(兼任教員)の都合により、平成29年4月に兼任教員の大月真由美講師が就任し「災害看護学」を担当。
・担当者(兼任教員)の都合により、平成29年4月に兼任教員の相川隆行講師が就任し「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」「英語Ⅲ」「英語Ⅳ」を担当。

【平成30年度】

・学長任期満了の理由により、平谷静雄教授の職位を「教授(学長)」から「教授」に変更。
・平成28年度の山本澄子教授辞任により、専任教員の高山成子教授の担当科目に「看護理論」「看護教育論」を追加。平成29年4月教員審査済。
・平成28年度の山本澄子教授辞任により、平成30年4月に専任教員の古市朋子助教が就任し「基礎看護学Ⅰ」「基礎看護学Ⅱ」「基礎看護学方法論演習Ⅰ」「基礎看護学方法論演習Ⅱ」「基礎看護学実習Ⅰ」「基礎看護学実習Ⅱ」「統合実習」を担当。平成30年1月教員審査済。
・平成28年度の山本澄子教授辞任により、平成30年4月に専任教員の大澤千恵子教授が就任し「看護理論」を担当。平成30年1月教員審査済。
・平成28年度の山本澄子教授辞任により、専任教員の野上睦美助教の担当科目に「卒業研究ゼミⅠ」「卒業研究ゼミⅡ」「卒業論文」を追加。平成29年11月教員審査済。
・平成28年度の新谷恵子教授辞任により、平成30年4月に専任教員の岩城直子教授が就任し「基礎看護学Ⅰ」「ボランティア活動Ⅰ」「成人看護論Ⅰ(健康期)」「成人看護論Ⅱ(急性期)」「成人看護論Ⅲ(回復期)」「成人看護論Ⅳ(慢性期)」「成人看護学実習Ⅰ」「成人看護学実習Ⅱ」「統合実習」「卒業研究ゼミⅠ」「卒業研究ゼミⅡ」「卒業論文」を担当。平成29年4月教員審査済。
・平成28年度の新谷恵子教授辞任により、専任教員の久米真代講師の担当科目に「基礎看護学実習Ⅰ」「基礎看護学実習Ⅱ」を追加。平成29年4月教員審査済。
・平成28年度の新谷恵子教授辞任により、専任教員の藤田三恵教授の担当科目に「成人看護学概論」「成人看護学Ⅴ(終末期)」を追加。平成29年4月教員審査済。
・教育体制充実の理由により、専任教員の藤田三恵教授の担当科目に「成人看護論Ⅰ(健康期)」「成人看護論Ⅱ(急性期)」を追加。平成29年4月教員審査済。
・平成28年度の菅我浩之教授辞任により、平成30年4月に専任教員の森啓至教授が就任し「自然科学Ⅰ(生物系)」「解剖生理学Ⅰ」「解剖生理学実習」「栄養代謝学」「人類遺伝・発生学」「病理病態学」「チーム医療演習」「卒業研究ゼミⅠ」「卒業論文」を担当。平成29年7月教員審査済。森啓至教授は兼任教員から専任教員へ変更。
・平成28年度の菅我浩之教授辞任により、兼任教員の高島利一教授の担当科目に「免疫学」を追加。
・平成28年度の東知宏講師辞任により、専任教員の戸部美穂教授の担当科目に「看護学研究法」を追加。平成29年4月教員審査済。
・平成28年度の吉岡一実教授辞任により、平成30年4月に専任教員の大澤千恵子教授が就任し「看護理論」「看護教育論」「基礎看護学方法論」「基礎看護学方法論演習Ⅰ」「基礎看護学方法論演習Ⅱ」「基礎看護学実習Ⅰ」「基礎看護学実習Ⅱ」「統合実習」「看護学研究法」「卒業研究ゼミⅠ」「卒業研究ゼミⅡ」「卒業論文」を担当。平成30年1月教員審査済。
・平成28年度の吉岡一実教授辞任により、平成30年4月に専任教員の堅田智香子講師が就任し「精神看護学実習」を担当。平成30年1月教員審査済。
・教育体制充実の理由により、平成30年4月に専任教員で学長の前島伸一郎教授が就任し「医学概論」「保健医療概論」を担当。平成30年1月教員審査済。
・平成27年度の河村美芳助教辞任により、専任教員の浅見美千江准教授の担当科目に「高齢者看護学実習Ⅰ」「高齢者看護学実習Ⅱ」を追加。平成29年4月教員審査済。
・平成28年度の藤川江江講師辞任により、平成30年4月に専任教員の堅田智香子講師が就任し「基礎看護学Ⅱ」「基礎看護学実習Ⅰ」「基礎看護学実習Ⅱ」「小児看護学」「小児看護学演習」「小児看護学実習」「統合実習」「卒業研究ゼミⅠ」「卒業研究ゼミⅡ」「卒業論文」を担当。平成30年1月教員審査済。
・平成28年度の藤川江江講師辞任により、専任教員の久米真代講師の担当科目に「ボランティア活動Ⅱ」を追加。平成29年4月教員審査済。
・平成28年度の藤川江江講師辞任により、後任未定となっている「精神看護学実習」について、他の専任教員で担当するべく平成30年3月AC変更書(教員審査)提出済。
・下田裕子講師辞任により、平成30年4月に専任教員の直直美助教が就任し「基礎看護学Ⅰ」「基礎看護学Ⅱ」「ボランティア活動Ⅰ」「ボランティア活動Ⅱ」「基礎看護学実習Ⅰ」「基礎看護学実習Ⅱ」「高齢者看護学」「高齢者看護学演習」「高齢者看護学実習Ⅰ」「高齢者看護学実習Ⅱ」「統合実習」を担当。平成30年1月教員審査済。
・下田裕子講師辞任により、専任教員の宮崎彩乃助教の担当科目に「卒業研究ゼミⅠ」「卒業研究ゼミⅡ」「卒業論文」を追加。平成29年11月教員審査済。
・教育体制充実の理由により、専任教員の久米真代講師の担当科目に「基礎看護学Ⅱ」を追加。平成29年4月教員審査済。
・平成28年度の東知宏講師辞任により、平成30年4月に専任教員の越納美和助教が就任し「基礎看護学Ⅰ」「基礎看護学Ⅱ」「ボランティア活動Ⅰ」を担当。平成29年11月教員審査済。
・教育体制充実の理由により、専任教員の道巻夕紀子講師の担当科目に「基礎看護学実習Ⅰ」を追加。平成29年4月教員審査済。
・平成28年度の武田陽子助教辞任により、平成30年4月に専任教員の越納美和助教が就任し「ボランティア活動Ⅰ」「基礎看護学実習Ⅰ」「基礎看護学実習Ⅱ」「在宅看護学演習」「在宅看護学実習」「統合実習」を担当。平成29年11月教員審査済。
・教育体制充実の理由により、専任教員の野上睦美助教の担当科目に「基礎看護学方法論実習Ⅰ」を追加。平成29年4月教員審査済。
・担当者(兼任教員)の都合により、「リハビリテーション概論」の担当者から兼任教員の奈良勲教授を削除し、当該科目は他の兼任教員で担当。
・担当者(兼任教員)の都合により、「成人看護学実習Ⅱ」の担当を兼任教員の三井昌栄講師から専任教員の宮崎彩乃助教へ変更。平成29年1月教員審査済。

(注) 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・ **既で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
12	6
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)	教授	准教授	講師	助教	計(C)
14	2	5	4	25	13	3	4	7	27	13	3	4	7	27
(10)	(2)	(3)	(4)	(19)						[△1]	[1]	[△1]	[3]	[2]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に、教員審査を審査済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(C)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65	6	7
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{27}{25} = \boxed{108} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{6}{27} = \boxed{22.22} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由							
1	教授	島田 啓子	必修	母性看護論	①	※							
			必修	母性看護学演習	①								
			必修	母性看護学実習	①								
			必修	統合実習	①								
			必修	卒業研究ゼミⅠ	①								
			必修	卒業研究ゼミⅡ	①								
合計 (D)			後任補充状況の集計 (E)										
就任を辞退した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)						
1	人	必修	7	科目	必修	7	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	7	科目	計	7	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1	助教	河村 美芳	必修	基礎演習Ⅱ	①	※
			必修	基礎看護学実習Ⅰ	①	
			必修	基礎看護学実習Ⅱ	①	
			必修	高齢者看護学実習Ⅰ	①	
			必修	高齢者看護学実習Ⅱ	①	
			必修	母性看護学演習	①	
			必修	母性看護学実習	①	
2	教授	山本 澄子	必修	統合実習	①	※
			必修	看護理論	①	
			必修	基礎看護学方法論演習Ⅰ	①	
			必修	基礎看護学方法論演習Ⅱ	①	
			必修	基礎看護学実習Ⅰ	①	
			必修	基礎看護学実習Ⅱ	①	
			必修	統合実習	①	
			選択	看護教育論	①	
			必修	卒業研究ゼミⅠ	①	
			必修	卒業研究ゼミⅡ	①	
			必修	卒業論文	①	
3	教授	新谷 恵子	必修	基礎看護学実習Ⅰ	①	※
			必修	基礎看護学実習Ⅱ	①	
			必修	成人看護学概論	①	
			必修	成人看護論Ⅰ（健康期）	①	
			必修	成人看護論Ⅱ（急性期）	①	
			必修	成人看護論Ⅲ（回復期）	①	
			必修	成人看護論Ⅳ（慢性期）	①	
			必修	成人看護論Ⅴ（終末期）	①	
			必修	成人看護学実習Ⅰ	①	
			必修	成人看護学実習Ⅱ	①	
			必修	統合実習	①	
			必修	卒業研究ゼミⅠ	①	
			必修	卒業研究ゼミⅡ	①	
			必修	卒業論文	①	
4	教授	曾我 浩之	必修	解剖生理学Ⅰ	①	※
			必修	解剖生理学Ⅱ	①	
			必修	解剖生理学実習	①	
			必修	栄養代謝学	①	
			必修	人類遺伝・発生学	①	
			必修	免疫学	②	
			必修	卒業研究ゼミⅠ	①	
			必修	卒業研究ゼミⅡ	①	
必修	卒業論文	①				

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
5	教授	吉岡 一実	必修	看護倫理	①	※			
			選択	看護情報論	②				
			必修	基礎看護学方法論	①				
			必修	基礎看護学方法論演習Ⅰ	①				
			必修	基礎看護学方法論演習Ⅱ	①				
			必修	基礎看護学実習Ⅰ	①				
			必修	基礎看護学実習Ⅱ	①				
			必修	精神看護学実習	①				
			必修	統合実習	①				
			必修	看護学研究法	①				
			必修	卒業研究ゼミⅠ	①				
			必修	卒業研究ゼミⅡ	①				
必修	卒業論文	①							
6	講師	藤川 君江	必修	基礎演習Ⅱ	①	※			
			選択	ボランティア活動Ⅱ	①				
			必修	基礎看護学実習Ⅰ	①				
			必修	基礎看護学実習Ⅱ	①				
			必修	精神看護学演習	②				
			必修	精神看護学実習	③				
			必修	統合実習	①				
			必修	卒業研究ゼミⅠ	①				
			必修	卒業研究ゼミⅡ	①				
			必修	卒業論文	①				
7	講師	東 知宏	必修	基礎演習Ⅰ	①	※			
			必修	基礎演習Ⅱ	①				
			選択	ボランティア活動Ⅱ	①				
			必修	基礎看護学方法論演習Ⅰ	①				
			必修	基礎看護学実習Ⅰ	①				
			必修	基礎看護学実習Ⅱ	①				
			必修	統合実習	①				
			必修	看護学研究法	①				
			必修	卒業研究ゼミⅠ	①				
			必修	卒業研究ゼミⅡ	①				
必修	卒業論文	①							
8	助教	武田 陽子	必修	基礎演習Ⅱ	①	※			
			選択	ボランティア活動Ⅰ	①				
			選択	ボランティア活動Ⅱ	①				
			必修	基礎看護学実習Ⅰ	①				
			必修	基礎看護学実習Ⅱ	①				
			必修	成人看護学演習Ⅰ	①				
			必修	成人看護学実習Ⅰ	①				
			必修	在宅看護学実習	①				
必修	統合実習	①							
9	講師	下田 裕子	必修	基礎演習Ⅱ	①	※			
			必修	基礎看護学実習Ⅰ	①				
			必修	基礎看護学実習Ⅱ	①				
			必修	高齢者看護論	①				
			必修	高齢者看護学演習	①				
			必修	高齢者看護学実習Ⅰ	①				
			必修	高齢者看護学実習Ⅱ	①				
			必修	統合実習	①				
			必修	卒業研究ゼミⅠ	①				
必修	卒業研究ゼミⅡ	①							
必修	卒業論文	①							
合計 (F)				後任補充状況の集計 (G)					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
9	人	必修	88 科目	必修	85 科目	必修	2 科目	必修	1 科目
		選択	7 科目	選択	6 科目	選択	1 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	95 科目	計	91 科目	計	3 科目	計	1 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および() 書きで報告年度を記入してください。
・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
・ 兼任担当教員が担当する(している)場合は「②」
・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)			後任補充状況の集計 (E) + (G)					
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
10 人	必修	95 科目	必修	92 科目	必修	2 科目	必修	1 科目
	選択	7 科目	選択	6 科目	選択	1 科目	選択	0 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	102 科目	計	98 科目	計	3 科目	計	1 科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{10}{25} = \boxed{40} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況 ※該当なし

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由		
合計					後任補充状況の集計			
辞任した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)
0 人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**についてに記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および () 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

※

(注) ・ 上記 (3) の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

※ 個人情報等を含む内容については記載いたしません。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
	<p>1. 「基礎看護学方法論演習Ⅰ・Ⅱ」では、ベッド30台を備え、80人の学生が一度に学ぶことができる実習室を使用する計画だが、両科目は担当教員が各2名しかおらず、十分な指導を行うことができるか不明瞭である。そのため、十分な質を持った教育が行えるよう、授業の運営方法や担当教員の補充等について検討すること。</p>	<p>平成26年度第3回（1月審査）の教員採用等設置計画変更書（AC教員審査）を提出し、「基礎看護学方法論演習Ⅰ」は山本澄子教授、東知宏講師に加え、吉岡一実教授を科目担当教員とした。また、「基礎看護学方法論演習Ⅱ」は吉岡一実教授、野上睦美助教に加え、山本澄子教授を科目担当教員とした。（27）</p>	<p>履行済</p>
<p>設 置 時 (平成27年4月)</p>	<p>2. 一部の演習科目において実施する「問題に基づく学習（PBL：Problem Based Learning）」の実施方法等のうち、以下の点が不明瞭であることから、PBLによる学習の効果が最大限発揮できる方法及び体制となっているか検証を行い、必要であれば計画を修正すること。</p> <p>(1) 「小児看護学演習」「母性看護学演習」「精神看護学演習」においては、一つのテーマが1回の授業で完結する小規模なPBLを複数回行う計画であるが、一般的なPBLは一つのテーマを複数回継続的に議論するものであり、PBLの特徴を活かした教育が実現可能かどうか不明瞭である。そのため、適切な効果が得られる授業方法になっているか検証すること。</p> <p>(2) PBLを用いる演習科目の概要説明において、看護技術をPBLの活用によって身につける旨の記述があるが、PBLによってどのように看護技術を修得するのか不明瞭である。そのため、PBLの成果を看護技術の習得に適切につなげることができるか検証すること。</p>	<p>指摘のあった3項目については、3年次前期のPBL関連授業開講までに学部内で授業方法についての検証を行っていく予定である。また、計画の修正が必要な場合は別途、専任教員採用等設置計画変更書（AC教員審査）を提出し、対応していく予定である。（27）</p> <p>引き続き、3年次前期のPBL関連授業開講までに学部内で授業方法についての検証を行っていく。（28）</p> <p>今年度（3年次）前期から開講しているPBL関連授業科目については、事前の検証・検討結果等を踏まえ、他の科目と比較しても助手の人員配置を増やすなどして、計画通り少人数かつきめ細やかな授業運営を行うことにより、最大限の学習効果、確かな技術習得ができるよう実践を開始している。なお、今年度の実施状況等を踏まえ、必要に応じて再検討・検証等を行っていく予定である。（29）</p> <p>昨年度（3年次）前期から開講しているPBL関連授業科目については、事前の検証・検討結果等を踏まえ、他の科目と比較しても助手の人員配置を増やすなどして実施した。計画通り少人数かつきめ細やかな授業運営を行ったことにより、問題点を自ら分析し、解決方法を発見・実践するという3年次後期からの臨床実習にも繋がる確かな看護技術の習得ができるよう、また、最大限の学習効果が出るよう実践をしている。引き続き、今年度以降も同様に実施していく。（30）</p>	<p>履行済</p>

	(3) 少人数グループによる学習を行うために必要なファシリテーター等の指導者の配置計画が不明瞭であることから、学習を円滑に実施することができる体制となっているか検証すること。	留意事項		履行済	
設置時 (平成27年4月)	3. 完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について着実に実施すること。	留意事項		未履行	引き続き、定年を超える教育職員の採用（看護学部看護学科）に関する特例の適切な運用に努め、教員組織編成の将来構想については、申請書記載通り着実に実施していく予定である。(27) 引き続き、申請書記載の通り着実に実施していく予定である。(28) 引き続き、申請書記載の通り着実に実施していく予定である。(29) 引き続き、申請書記載の通り着実に実施していく（下記に詳細を記載）。(30)
設置計画履行状況 調査時 (平成28年2月)	該当なし				
設置計画履行状況 調査時 (平成29年2月)	該当なし				
設置計画履行状況 調査時 (平成30年2月)	定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想について検討すること。	改善意見		未履行	この課題に関しては、設置認可申請書にも記載した計画に基づいて、適切な運営を図ると共に、学士課程としてふさわしい教育研究体制が長期的・安定的に維持できるように教員の教育研究支援を行ってきており、今後も新規教員の採用などを着実に実施していく。 具体的には、完成年度（平成30年度）末における専任教員の年齢構成は、66歳以上が7人、65～60歳が5人、59～50歳が7人、49～40歳が5人、39～30歳が3人となる。定年規程に定める退職年齢を超える専任教員については、完成年度以降も必要に応じて雇用の延長が可能であるが、年齢が66歳以上となる教員については、5人程度が年度末に退職する予定である。

<p>設置計画履行状況 調査時 (平成30年2月)</p>				<p>完成年度以降の退職予定教員が担当する科目については、教育研究の質の継続性が保たれるよう、各領域において年齢構成も考慮しつつ、公募などにより人選の上で、優秀な人材を後任の教員として新規採用し、授業運営にも支障が出ないように努めていく。</p> <p>また、公募などによる新規採用以外に、完成年度以降に学内の准教授・講師・助教からの昇任が可能となるよう、教授は准教授・講師・助教を当該領域の一研究者として尊重しつつ責任をもって指導にあたり、教育・研究能力の向上を図ってきている。具体的には、研究日設定による研究時間の確保、個人研究費、特別研究費や国外研究費を制度化しているほか、科研費などの公的資金への応募奨励など、各教員の個別研究テーマを重視した支援を大学としても積極的に行っており、看護学部全体の教育研究の質の継続性にも配慮してきている。助手についても、個人研究費を利用した個人研究、学会参加などの活動を積極的に支援してきており、完成年度以降、教育研究業績を審査の上、助教への登用を図っていき、教育研究の組織的な維持にも努めていく。更に、FDの効果的な実施や授業の相互聴講による授業力の向上、大学院博士課程進学希望者への配慮等も継続して行っていく。</p> <p>上記から、将来にわたっても教員の職位・年齢・教育研究領域のバランスを整えていけるように、完成年度以降、主に基礎看護学、母性看護学、精神看護学、在宅看護学及び基礎医学の各領域に、55～45歳位までの教授または准教授を5人程度新規で採用する予定であり、また、各領域の職位・年齢バランスを考慮の上で、4人程度の昇任を検討している。これらにより、引き続き教員個人の教育研究能力等の向上、大学として教員組織の充実及び教育研究の質の向上・継続性を確保していけるよう積極的に取り組んでいく。(30)</p>
---------------------------------------	--	--	--	---

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<看護学部 看護学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 企画調査委員会規程及び年次報告（別紙（添付資料1-1、1-2）のとおり）を添付</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 月1回（委員構成は、別紙（添付資料2）のとおり）開催し、毎回、校務出張等を除き、全ての委員が参加</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ FD研修会の企画・実施 ・ 公開授業の企画・実施 ・ 教育職員表彰制度の検討・実施 ・ 学生との意見交換会の企画・実施 他 <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <p>（企画調査委員会担当の取組）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ FD研修会（例年4～6回程度） ・ 公開授業（教員相互の授業参観） ・ 教育職員表彰 ・ 学生との意見交換会 <p>（企画調査委員会以外の取組）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学生による授業アンケート ・ オフィスアワー ・ 新任教職員研修 ・ 学部別FD研修会 <p>b 実施方法</p> <p>FD研修会については、講師を招請し、例年2～3回程度実施。オフィスアワー、公開授業、学生による授業アンケート（非常勤講師を含む。）は、各セメスター（前・後期）で実施。学生との意見交換会は年1回（学部別）実施している。また、新任教職員研修については、年1回、建学の精神、教育理念、歴史、大学を取り巻く環境等についての研修を行っている。</p>

c 開催状況（教員の参加状況含む）

平成29年度、FD研修会については9回開催し、専任教員6～7割が参加。オフィスアワー、学生による授業アンケートについては、非常勤講師を含む全教員の全ての授業を対象に実施している。また、公開授業についても、非常勤講師を含む全教員を対象として前後期の全期間を公開授業期間とし、それぞれ重点期間を設けるなどして教員同士が授業の参観を実施している。教育職員表彰については、毎年、評価項目・基準の見直しを行うとともに、年度最終の教授会後に表彰をしている。また、新任教職員研修については、毎年、年度当初に新任の教職員を対象に実施している。さらに、看護学部においては学部独自のFD研修会を企画、年1回開催している。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

学生による授業アンケートについては、学内ホームページによる結果公開を行っている。公開授業については、参観者の増加及び参観者コメントの利用促進を図るなどして授業改善につなげている。平成29年度のFD研修会では、高大接続に関する研修会や外部資金獲得に向けた研修会の他、平成25年度からの中央教育審議会の答申等も踏まえ、例年に引き続き授業改善等に直接役立つ方法や学習支援方策等に関する研修会を開催し、各教員が個々の授業、学生支援に活かしている。例年、組織レベル（管理者・組織レベル＝教育理念や学園の方針、制度政策や高等教育を含む社会情勢など）と個人レベル（教員個人レベル、授業・教授法レベルなど）の内容をバランス良く取り入れて実施している。さらに併設の高校、短大の教職員との合同FD・SD研修を開催するなどして授業改善、学生指導に係る取組の改善を継続して実施し、組織的な教員の質的向上を図っている。また、学部独自のFD研修会なども通して、1年の総括や今後の学生指導等に共通理解を持ち、全学的な方策等の検討も行っている。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

上記にも記載した通り、学生による授業アンケートについては、毎年、前期（7月）、後期（1月）に実施（非常勤講師を含む。）している。

b 教員や学生への公開状況、方法等

上記にも記載した通り、授業アンケートの結果について、教育職員に対しては教授会での全体報告に加え、教員個人向けの結果通知も行い、今後の授業改善等に役立つよう周知、活用している。また、学生等に対しては、学内ホームページを通じて随時結果を閲覧可能とし、意見等を述べられるよう体制を整備している。また、必要に応じて、適宜、学部長が面談等を行っている。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
別紙（添付資料3）のとおり
- ② 自己点検・評価報告書
 - a 公表（予定）時期
 - ・平成30年8月
 - b 公表方法
 - ・大学ホームページ上に公表
- ③ 認証評価を受ける計画
 - ・1回目の認証評価は、平成20年度に財団法人日本高等教育評価機構を受審しており、「同機構が定める大学評価基準を満たしている」と認定された。また、2回目の認証評価は、平成27年度に同機構（現名称：公益財団法人日本高等教育評価機構）を受審し、「同機構が定める大学評価基準に適合している」と認定されている。3回目の受審は平成34年度を計画しており、継続的に自己点検・評価を行っている。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

- 設置計画履行状況報告書
 - a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
 - b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (年 月 日) ※ 平成31年度中を予定

(注) ・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。